則案全文

に続する協定」(十九日歌上歌歌) ・ の外軸直通運動及発験手機能捷 ・ るの手直通運動及発験手機能捷 ・ る密であるが同郷財業の全文左の ・ のいて南國代表者間に調印行はれ ・ の名が同郷財業の全文左の ・ の名が同郷財業の全文左の

國境通關手續簡捷

協定の細則案

のす京城で正式調印

如醉意を申出たが、瀟淵話】大橋外交部次長は二

何と問はれても答へることは出出來る時が來ると思ふが現在は

迭更相

と語り、三月中旬北歐交渉成立の と語り、三月中旬北歐交渉成立の

外務參議會

右の如く更迭が震現されるものと見られてゐる(寫眞は一木(上)

説問題に関し男が何か關係ある如く噂さる、際誤解を避

れたので矢張痼疾が快懸せぬのみならず、

辭意を飜へさん

滿洲國當局極力慰留

八橋外交部次長

門司持電二十三日酸》林陸

れが最も緊急事

ける門司にて林陸相語る

は決して十分ではない。 最設置のことはその必要な したのである。 は決して十分ではない。 最初である。 は決して十分ではない。 最初である。 は決して十分ではない。 は決して十分ではない。 は決して十分ではない。 は決して十分ではない。 は次して十分ではない。 は次してからなる。

對滿發展施設



盛 武 樹 本 人行發 治代 喜 本橋。 人輔編 生 順 里 南 人刷印 地番一卅町園公東市連大 止報日洲滿社會式株所行發

スコッチ ウヰスキー

白衣の勇士を

八野新總長

川原立關における大野總長=

出迎へませう

廿四日午前八時驛 廿四日午前七時廿分驛

穑

着 0

具體化は極めて困難

治廢委員會未だ觸れず

大野關東局總長

臨み午後一時半大連へ向った 長岡總務廳長

町八倉、振興倉等の各代表の訪問でき、振興倉等の各代表の訪問を受け州職を順反転の乾晴に「考

は絶對にないとのことである

木男は近く勇退

後任には若槻男推さる

しを裏書きす 自らり獨往邁進して

西

医李博士 1 連销街 (電氣遊園前)

は、不思議なものがあると

わけぢゃないわ。

電3-1401番

岡正平氏(吉林總領事)同上出張所長)同上

「前にはあんなこと

邁子雄大佐(旅順重砲兵大武吉中佐(同司令部附)同

)二十三日午前八時四十 天郎氏(大連海上火災保 業三十二名 同上

「魅だつて?

と妙だね。

○女學院一行五十六名 (大同生命專務) 同上

既彬氏(奉天徽路局工務科長)

科副醫長醫學博士)同上一郎氏(東京鐵道病院皮

協威氏(奉天地万事務所長)

英子は森に逢つたときのや

かな

あのい

「思はせぶりな話はやめてもらひ

詰

洋 行

旅順各方面に挨拶

海軍論功 一日發表

兩判官の

解職容認

間に過ぎなかつた。

\Q

部門の羅戴賞書、鷹はビッ

活を建て高して、質

もつい昨夜その人意がき

い何んだい。その運輸と

んたの話を

たと云ふんだ。僕は

たと想ふが、暫く、僕を一人で

南氏は豫で醉意を洩してゐたとこ

はせものだが、驚いた列國の小膽 職法を解消

院議長は

近場判らない事の一ッで 「暫」の名技あり、と思 にも「暫」の名技

だった、もちろん、はかの女と一

カタロク進星

● 西島製作所大連営業所 大連市山縣 通八八八

かにお駆しになったって、本常のかにお駆しになったって、本常の 生活をなさらうと想つてるらつしのお懸さんと、お坊さんのやらな 青柳の眼が、急に腹立たしげ あら、ちゃあたし蓮のこと 青柳は荒々しく立ちあがつてゐ 度あたしか常备で、青棚つて んなことを噤舌り合つてゐ 俺は歸る。君と話してゐ まつたんですの。そ 土灌水

> 工漑 用用

化排鑛 學水

周用

海軍指定工場

最高級カメラ

八百二繪

正帆はいかる丸で内地へ、二十四大路氏(工専校長)二十三日四大路氏(工専校長)二十三日四大路氏(工専校長)二十三日本以、同上

愛戀上

殿氏(豐國目動車社長)

氏(醫學博士大阪帝大

「君は、僕のあの手祗見てくれたのか、よく召みこめなかつた。

青柳は英子の心がどの邊にある 第一の執念(四)

と云ふ方は?

》 意氏(大日本人造肥料 同上

斯 勝 治

を贈合し、正職なる被害数字の第一十高関或は二十萬関と際へられる

年度三十萬國と概された歐朝剛は

新興賭博公判配

満露人胴元八被告の審理終る

書院張安告事件の概

完全に スリかへられて

元年強級の女事務局が遅れな

自宅に引取る 窮境の病夫婦を

女事務員さん

被害額の戦に就いては一

出に努めてゐたがこの結果

法院怪盜事件

後害は百萬圓

問題の高價なエグゴニンも

すり替

へらる

各種

大部氏をはじめ起魔球部戦に参加上産人態戦見ゆべの危続兵山内線

りを 以て数つた護國の野 二、族順港口强行

第三回閉塞船掩護 伊藤初蔵

へられた歴 解郷の被害の概なが

8に共野の手に使って接 出事

齋藤氏の遺骨着連

驛ホームで焼香

の犠牲

の無味寂寥な接収

学定である 業定である 業定である

難る無難作に汚點に密られてやつ

しだは人玄

奥地慰問團

藝人ばかり集めて

近く廣軌沿線へ

の一人学北壁波

、 高族、 手品、 シ 製、 舞踊、 長唄、

が離離から観測した、驟騰には低の勢士森山久雄上等兵以下二十名

職都処率で、北海難倫の影撃的女二十三日午前十一時二十五分大連

凱線三線の主要素の主要素

女融量を服務中で

白衣勇士着連

川房之助

趣に記念さるべき五月二十七番間日本の機たる金字塔とし

既くこと、なった、課るは三十一左の通り

山内氏ら歴戦勇士が参集

明晩瀬生高女で開催

日

のうあの影響、あの残さはあらゆ、より通りの大聴像を震現すべく縁一戦となつた――のうあの影響、あの残さはあらゆ、より通りの大聴像を震功すべく縁一戦となった――と、縦の震が者よりもいち鳴くそ 一神 《芸怪を纏め起謝をなすまでの既過りは都督の近代所を設はうとす」や、縦の震が者よりもいち鳴くそ 神人 おび所も此の種その大連のメーソ・ストリート演演所 る縦の魅力にベールをかけてしま | 遊動をやつてるたが

生れ變る浪速町通り

とが水上

も助からねとあって、鑑道者は一個船

日な難務ぶりは評判の大連支店 で生命も緊認はれて

ぶして飯を収容しようと作戦をさりますの地下記を終める。 入連市内で 息りない が、大連でも埋人はおろか金の出 が、大連でも埋人はおろか金の出

馬賊狩り 四名捕はる をかけて水上型に油を込んだものであつた、個型は非常に油を込んだものであった、個型は非常に開し、

この日曜から

アカシャの香も爽かに

巡よ遊覽飛行開始

航空輸送一上は割引金二個五十錢であり、

用機はアオッカ

、世并子、夏家神子人飛、飛行駐離は問

十分間飛行す

季甘

甘栗に

つて挑窓のはず

な膿び出が最空脈筋嚢脈炎鬱厥脈大塵両門に山栗烏賊五名が覆入してみるから脈脈してくれとの膀胱 田村氏を任命 大連支部長は

のはか東京、福渡、西館、小権、 高、 基隆、 高峰、 仮木、 新潔・遺野最もそれか、 海底したがなほ三 る新日本審異組合の大連支部長に【大阪特電二十三日號】分裂によ 新日本海興組合の決定

羽田博士來連

夜春

東京驛に大金庫

毎日々々銀塊の堆積に

頭を惱ます鐵道省當局

「塊の鑑」 大僧の御路は主として新養州、

マトキテルに機能した で来連、 同博士の來滅は來る三十一日奉

天で行はれる脳洲線立博物館の 天で行はれる脳洲線立博物館の 天で行ばれる脳洲線立博物館の 天で行ばれる脳洲線立博物館の 女中さん服毒

力

"

を から 実版を 担実 で から 実版を がまに 製薬

ツュならぬ無場を設めずれば今やゴー

外國へ送られる

二十二日午後一時頃大連市三室町二十二日午後一時頃大連市三室町

製品多數

御嗜好に適した玲瓏明快な新

玻璃盤に露のした」る莓かな

満鐵社員の

来女優井セイ(こ)がカルモチン多来女優井セイ(こ)がカルモチン多来女が離を職下し苔隠中を同家の婆女がを見いていまれています。

(解雇の意思を有しこれを本せイは生薬怠惰で同家でもかね

夏のお召物さして粋の枠

ジョウゼツト着尺と西陣簿御召地

もその最中に

「国家は

質別で

家族十一人も

演して

を

として

で

と

は

で

の

大にも

述じて

の

た

が

が

な

イ

の

大連の雨乞ひ

山参りました 山参りました

本場景芸版の総議議を選出とり特に繁店が選り扱きまして本場景芸版の総議議を選りました。御令機等夫人間の報職者はましたを認が養山養りました。御令機等夫人間の報職者はましたを認め、独称の自職に役じます

今年は脂肪酸く変数ヶ月は飛ど酸 整も高らかに限乞ひ祈願を執り行 低日午前十時より正午まで議網の 成て二十日からニーコ日迄三日間 氏、西浦麻・最脆酸堂氏、西大・聖書もあり等々大連藤舎姆畷本政・すことは明らかなので一般農民の

世四日より世八日まで

夏の新柄

夏物流行新柄の優良品を豐富に取揃

飛大正町 艦 威 病院分院に降った

滿洲熟二少年

失敗の卷

八日)横道河子(二)

新京の强盗

下さいイと大連水上製保安保に一十二日午前十時頃ノ何んとかし **憲込んだ無謀な家田二少年があ**

當が外れてい 渡繭はしたが

滿人四人組

春物處

保から載しくしてゐたが、堀田 として働いてゐる內、親戚の開 として働いてゐる內、親戚の開

(一八) 吳庫際美鑫郡朋所村 門市上澤通四丁目八一羽藤信

が押入り者が確認変数を配設し二十二日夜八時半度。新京西郊の瀬線記載用地丸山組の新京西郊の瀬線記載用地丸山組の た、展出でに

から本年三月頃霞父嘉一に金三の賀兄で奉天にるる義維〇二七)

を見て 子供心 に演派 熱に雕

物狀 (日四十二) 風の東南 晴後曇

夏物と春物絹布殘品一千點を處分大投賣!

〜御來店を

本日夜間は準備の爲休業

夏の御仕度日

安賣 ごうぞ明日は賑 浪華洋行 より五日間開催 は愈 夏の大 明日

九九八七•2單

町勢伊連大 向筋銀滿

は三河屋特製眞綿小ど

ŀ ク ラ ス

南滿硝子會社特約店

常盤橋ガス會社前電ニ・三六七八

安賣 変更 表代 番 装 家

番電 号話 美風

悲しき犠牲

(下×印は未亡人)

て五月二日無販家品し転賦初曲で 人は棚瀬の上健かの貯金を引出し 棚割で一座上げようと残心した耐

者優待券(松) 十日上り日活館にて

讀者優待券 (一松)

二十日より日活館にて

经漏洲日報社

人部隊觀賞會

滿洲日報計

の一外人部隊」は二十

沿線のフアンも殺到

部

のか、今、世上の兄に黙する非兄は知つてゐるのか知らずにゐ

盆々

好評を呼ぶ

もつて兄の心を打たなければなら

感じるひしとしたものが思慮のかしい兄はもうこゝから能がなほした。 なかしい兄はもうこゝから態がい

総数し断殺し機難しつゝ あるのである。 驚べとして融合は兄を る南遮院の僧正も、玉日姫の父兄の殿師であり父目分の師でも ことか、貴族の郷君と、法 い。何うなりと、この際、意趣のの君のお心うちは何んなか、蛇のの君のお心うちは何んなか、蛇のの君のおいっちは何んなか、蛇のの君のおいった。 お考へをなさらの説はあるまい 節の慈興

スカチウ

社会式様スーソンキチ

スカウトよう ようツてば の手に騒された光といへばそれ一の手に騒された光といへばそれ一

しか見あたらない。右を見

(可認物便郵雇三事)

(220)

I

戸

生

0

萬

歲

3

花冶

る五

月

世 二 日

ょ

大

初御目

各等二十

鏡券

初

御

目見

鏡券

31

ではない、酸れる人ではない、 ない。兄の本質は誰よりも自分が

活今代の影響性ト 配役を一般投票 活の「忠臣蔵

脚目に見ても。 がけてゆくやうに痩せてゆくのを かられたる節の響が態度、難に 数の投票によって決定さ 日話京都スタデオ競送つて下さなった、御希望の配役をどしし れるものであるが、この配役は一

配」は網鉱的対象

品作同共産太・活日 教理主 「夢の情無」 禁収全 雄 好 玉 兄

本年も特に柳川鍋、ら

町一五〇

致

L

ま

设力強超

な K

節

各國酒

というとというという

さいというできばいるというでき

電話二・八五〇九番

できた電影のできた電影に新覧にからるとの職▲二十二日大が人るとの職▲二十二日大

花咲けど……

JAILUTACE

選の品特に多く、是非一度御覧の流行品が柳屋店内一杯に山のの流行品が柳屋店内一杯に山の

願ひたう存じ

特選

新

品

音丸の節廻し 歌のグンキイハ山 青 紫香ドーコレ 出り思



本各地名

1産

Joy of the Taste

IDRIS

英國アイドリ シロップ 着 荷 ス會社 スカ

グレーブ ブ ライム ブライム

力類 00 大山通宅 9

一八〇六七 店

は 羽月商 店

御菓子の御用

でを遺襲物語を人職りよ場本の務州長 来側に當辨詢の見花詢・非是たしまめ すまび襲用要飾食制御に答問館に答

初夏のお化

クリームを御愛用下さ 御外出には弊店獨特の

50

各種舶來化粧品店內陳列

启

初

夏

0

調

◇特邀醬油 ◇ビールは

特選品賞味宣傳賣出 ◇フルーツ ロンドン ァイデ

◇夏の飲料 カルピス、 スカツシユ 進物用語合 ナ五・ 10 to

大

サツポロ

水あたり 般下痢症 1= 1 真

糖

實 計

7 スミ夏の幼児服 の陳列會開催中 月末迄

街鎖連連大

さられた 意義 意義 * to

トリニュアリアニュア

PIETENTAN BLESNING

NEW YORK WITH

家名二、蚤

蝿、南京虫

害虫一切一撃で 全滅

社會各合造型紙外,从西関

田 キツコー

キ醤油

生

衣アドー

安實開 催 電話二五七

四

苗

九三五年夏の婦人子供服服地洋製品のモードを全部取揃(ました 夏の 干九日汽 整城亭

ラクダ 本店

五日よ

屋の

内地と満洲側の

例が動くない。

奎張依然として對立

日滿關係者懇談會も物分れ

務局長談商品の満州糸井紹介事事懸來日本

西 して 満洲に親しましめる方法を 講所 医ともなるべき保護収容所を設立 というでは、別様のでは、別様のでは、別様のでは、別様のでは、別様のでは、別様のでは、別様のでは、別様のでは、別様のでは、別様の

い反敵のあることを如影に物器っの多く葉やかな日瀬質器の影に階

法だと思

行惱む工業移民問題

三菱の

を清潔が金圓勘定でしかも今後那 かつ満洲における大半の事業を行 かの満洲における大半の事業を行

三十日の工場落成式出席の爲め二

満州化學工業社長高橋是賢子爵は 二十五日開催の同社定時続會並に

二十三日來連

内地より石油を

專賣公署の新方針

持してゐるが最近アメリカの銀政 は瀟洲の整制につき現版維持を支 のでは一十二日報』 高龍級相

のが得策だとの見解を持するもののが得策だとの見解を持するものが得策だとの見解を持するものなりが過を離る

高橋滿化社長

しその改善策を

日

小洋錢流通には

総定とその影響は那人商工業者間総定とその影響は那人商工業者間

弊害を認める 關東局當局談

版されたりして表を消し、價格 でなく、且つ價格が上ると死 質でなく、且つ價格が上ると死 質でなく、且つ價格が上ると死

正金鮮銀中銀を合した

大銀行の設立案

滿洲國幣制確立策として

財界一部の新提案

つては豆粕豆油の好調を移し活像 な場面を展開した、 大豆は現物 旺盛に七十二銭の高値をつい 利喰の賣物も利かず期近三銭 奥地利喰きかず | 原まれ関係で遊び野市記憶まず依 | 源まれ関係で遊び野市記憶まず依 | 24、沖駅を敷行二十二日は三 | 24、沖駅を敷行二十二日は三 | 25、沖駅を敷行二十二日は三 | 25、沖駅を敷行二十二日は三 月中は好調の波に乗り銭、前南に比し十一銭 離近くの上場、平域 西瓜、鳳梨 感

五羅の入荷少量に夏季

泰東梯式店 東部// 東京// 東京/ 東京/ 東京/ 東京/ 東京/ 東京/ 東京/ 大連市加架里二八

水越株式店 大連教館里六六·

利益金融分業 (配置) 分幣の一脚統金融分業 (配置) 分幣の一脚が本地に定時株主郷倉を開き今脚 十銭と小安氣配ながら弱になってるたが二十二 日向物二分一图特印二

○神户屋株式店

になつて

社――奉天麒麟舎社はその前別を 「紫藍鯱の容器として無限の器 月、特藍鯱の容器として無限の器 というでは、大正八年二 「大田八年二」

唯一の製練會

を一で六十三圓、新株(十二圓五十銭)

攻勢は愈々急を加へ、更に大連運の挽回を期したが印度脈姿のむ再じが新工場の建設にからり計

一次の増資で

する満洲製麻の競争 温を加へ、更に大連 温を加へ、更に大連

紋も麻袋の脱料たる黄麻に因ん 葉の臓の葉を配形に組み合せ

たものである、従って

要解の傍祭として講

して転期多額の総議を重ね昭和五黒学を出したのは僅か一、二期に

がそれ移民事業のか

滿

淵

商社

0 7

7

#+

手仕舞商內

醫字博士

加藤清

郎

大大大大 五〇八七 元元元 大五二元 八院隨時 ٥٥ 藤 電三二一〇〇番 皖 大連市三河町三電ニ・六二二二番

弱保合

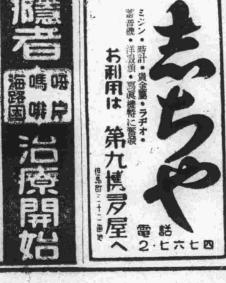
三、九八〇枚三、九八〇枚 止安高寄

上二母気は世に日本 値値値値 上海標金

> 白米下落相場は 連鎖街の問屋大島屋

大連市紀伊町 電話ニーナンに四番 地醫院

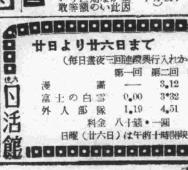
海鳴啼 國明片 治療開始











金組聯合會本部 六月末、新京に移轉 關東局廳舎内に置 前月末 5、125人人 1、老馬、電光 め二十三日大連人港うすりいれで
吉氏は漢鮮の同心子會心臓薬のた **南谷監查役來連**

大臺恢復

 π

松中離る

進出調查 金肥の滿洲

奉天省の防穀令

田來高 十萬六 豆 油 二三六○ 田來高 一萬三 出來高 一萬三

一萬三千四百箱

東京に於いては現場

週關手續の行違で

發荷主惱まさる

|||一〈貨物を送付し、安東一手を通じな形外に高率の輸入税を電二十三日整』内地輸出 | 或は大連等において通鵬代無人の

日滿貿易の一暗礁

子百十三回、預り金二百五十 の業務概況は貸付金四百四十萬六

施測金融組合聯合會の四月末現在

四月末現況

金融組合

側の増加を示してゐるが預り金は

左の如

升りに昂騰し民衆の生活を極度 に表現の生活を極度 年の假機が窓から最近高粱が鰻番天電話』昨年の不假に加へて

配當落株

人あるため奉天省公署で

ると共に焼鍋業者に對して今後のを以て管下各駅に防穀令を破布

日産 月 一 とゝなつた

温を一率に半減すべしとの厳

特產聢

ナナ手堅

市

産

て貸付金は十三萬一千二百五十三

四百七十四圓で前月に比較し

造石高も半減を命ど

定期晚合高 (帳 八) (前日對比較合同源) 大豆 五六六大車 全五五車 八二五百箱 八二五百箱 八百百箱

◆現物前場(單位錢) ・現物前場(單位錢) ・ 時 11元差 10400 <129 十一時 11元差 10450 <129 十一時 11元差 10450 <120 十一時 11元差 10450 <120 十一時 11元差 10450 <120 十一時 11元差 10450 <120 十一時 11元差 10450 <120

同八十二錢(七分二厘) 館業婦、會社員、商人、軍人

況(世川田)

現 物 10g*20 月 地 相 場 W 1000 九五、四〇

10年元

近江屋商店通信部 鞍山北一條通二五 鞍山北一條通二五

株式礦炭素大秘法

使三回連續興行 中 第一回 第二回 第三回 央 2-30 0.30 映 2-40 0.40 映 2 12.00 4.00 8.00 融 2 12.01 中 計算映 記 記 世界 (大日) は午前十一時際映

北滿に三百五十局を増設する

各都市の發展に備

歩は 電神の流水織少から全く 権付 水 重、公太堡方面の水田約五千町 水 重、公太堡方面の水田約五千町 水 で、公太堡方面の水田約五千町

村 全く 質局の水利規定を候職したも 一方現地で多額の理に地方貸蔵の課解に基くもので で出かけた者は二十 とを危敵視してわざ とを危敵視してわざ とを危敵視してわざ とを危敵視してわざ とを危敵視してわざ とを危敵視してわざ とを危敵視しても

る大旱魃は大正十五年来の旱魃と

利合作品が統制の任に富り、實業が不來運河をはじめ河川の水利は水

(日曜金)

『哈爾濱』北瀬における歌歌胞設 は田瀬に比して一歩づく避れ歌江 は田瀬に比して一歩づく避れ歌江 をか百七扇にすぎない状態である が満洲國歌所は北瀬における記さ

横の局を新業する密であるが、同一立性を破離してゐる、その他監測地の戦便経着からすれば性形式、 及チチへルも水販・窓・戦を増す一地の戦便経着からすれば性形式、 及チチへルも水販・窓・戦を増す一様の局を新業する密であるが、同一立性を破離してゐる、その他監測を増する北端の都市として震撃に殲

彷徨し不穏の形勢にある

自

曲技を見物中

婦人に、魔藥の手、

滿洲國通信地圖

日

新聞を書く

一年計畫

先進國家に迫る

滿洲國の郵政事務

歐亞間の郵便物は悉く經由

輸送力擴充さる

鬼將軍達筆 北満に於ける農業の中心地 哈爾濱支局神藏重勝 「薫風南來」の高額を揚げられ當った。 始めて入城して人心を安定させた ら書いてある、案内記にはか か行はれ爾來當地方が漢人の北か解かれ漢人農民の本格的移植

全に満洲族を驅逐 ける呼嘯は漢人北 漢人の北進 に依つて完

興味ある揺䴘鶏が今間は解依され「殿を欝介しやうといふので、扇那本土や南端では飛ど見られない」地方酸からの観光客のためにも 街の面影や簡諧かその歴史され支 たをまねがれて来た結果か、古い

一般觀光者

会乗りの野車にゆられて人家のない地々たる新設道路を起ると約五 大分で呼闌市館に入る、古風な家 地外の間に煉瓦造りの新式ビルディングをとりまぜ新舊退浦の

ア史

同

第一日たる十九日最初 が主催と 呼蘭縣を出て片田舎らしい取者と

十名や選ぶことに就き章太炎線は「ちれてるる。大名では、一名の選ぶことに就き章太炎線は「ちれてるる。」が其中に野野である。

が其中に曹叡、茂仲敬、斯炎武、が其中に曹叡、茂仲敬、斯炎武、

招乗して討議の末出版に趣識書な

帝王や所謂英雄を尽け民族的個人

中央通りを 酸すぐに突 中央通りを 酸すぐに突 に動命をした所が呼戦自慢の西岡公園だ に自慢するに形分だ、公園から程 に自慢するに形分だ、公園から程 にも 大き た 立った 変してるた、中央 で公園は 除郷場に 當てられ場内は た 変 を なった 変してるた、中央 は する た 立り た 変 を の 接 の に は 大 演 洲 國の 変 製 に 置 で られ 場 内 は し で 公園 は 除郷場に 當 て られ 場 内 は し た 音楽 学後方に 昭 で さ うな 古びた 建物が 東で ご った 変してるた、 中央 は か そび え 動 学者氏の 難で 「 天 薬酸 に 大 清 洲 國の 変 で 「 天 薬酸 に 大 清 洲 國の 変 で 「 天 薬酸 に 大 清 州 國 の 変 で 「 天 薬酸 に と 大 書 し 既 微 元 年 五 月 建立 と

してあった(寫真は呼蘭驛)

付不可能な状態に 電本耕作しつ、ある水田が全く植 年本耕作しつ、ある水田が全く植 のである殊に新規財田の口に十数 萬の賦農は全く糊口を絶たれるこるのみならず無僧の問題として一 識者間には徹底的に水型 何時態酸するやも知れない形勢に、おめり、旱魃が今後も水蔵すれば なしとの不穏な空気が離 ひこの禍根を未然に防止すべしと 順店を製ひ同日午後六時半迄の 間に騰豪製造の役割を持つ山東 世れ李明遠(四二)外大人一名 及び小孩一名を機擧すると共に 一味の職物を買上げてゐた瀋陽縣

は時を移さず一同の宿泊する玉記手法で街上の荒稼ぎを働いて

いふ意味が認めてあつた。 「官の小なる者には「警悟」の例は適用されぬ。警情の震は空間にある官吏の場合にのみ限」 動してある。正部員外は元来既 られてゐる。正部員外は元来既 られてゐる。正部員外は元来既

げた。直ぐに報知人が取次ぎ

王員外は闘京すると休暇を取下

く村の外まで見送

頭を捧げた。何の喜事か、と王良

れられて入つて來て、お祝ひの叩

事が楽した。それにはから日過ぎて、雨老師からそれ

家に触通し肌れを告げて 職京し コタ月も職がしい日が觀いて喪

市して二十八縣中最も彫数の多い のは興京級の約三百線紅二百五十で、最 地域の約三百線紅二百五十で、最

最為

八颗中最も匪数の多い

衛生映畵

鐵嶺で公開

近いものと見られてゐる 近いものと見られてゐる

滿鐵學校辭令

暇をとり御一緒に贈郷しませう。

ばれぬやうにお見受けする。どう

署で詳細取調中である、なほ三(四〇)を引致目下引續き

「此度はあなたも多紙の舞籃数を 心要されるでせらが、あなたは満 の上だ。どうしてそれを下蔵さ れますか。そればかりかあなたは でとうが、あなたは満

員外はまたから言つた。

頭して一通の任命状を捧げ出した。 外に問はれて彼の報知人はまた叩

全額拂戻の大奉仕は

皆様の御氣分に

舊北鐵從業員への 退職金の支拂ひで

豫定であるが、若し支障の場合は映畵を公開する、曾場は凝製館の 『哈麟濱』衛北郷経察員に支掘ひ州車 支掘ひのため哈爾濱郷路局では去 支掘のため哈爾濱郷路局では去

射耗彈六六統

九、現金二二、三五二圓その他の、現金二二、三五二圓その他の表示二、傷者九八、拉致三九

旱魃の鮮農に を送つたが、豫定より

かぬが、大體において歸國組は三

が歸國するか目下的能な。

新京中學校教諭に任す

五島鐵之助 五島鐵之助

木田長次郎

万からお立替致しませう。如して葬儀費の数百金は私の實

退らした後、旋襞を整へ低地に向っている。

毎日ノ

御申込が山積して

更に……

止むを得ず

居りますので

六月十五日迄

延期致します

より後の御申込に對しては はながら御送り致しませ

其後は絕對延期致しません

ソ切期日經過後も

びつたり合致しました爲

王貴外は意外の歴氏に満足し、

漲る不穩の空氣

徹底的解決要望さる

なほ歸國、不歸國舊從業員いづれ

ずず新京室町尋常高等小學校訓導に任か川、義信

と奉天省公署から各版に注意

窓す金は耐雪屋観とみられてゐる多くクウオッカッとクダンスグに

レー、ダンスホールに出入する者。 も久し振りに見る大金とてキヤバ

東京の國際友誼武から贈られた鹿の大鵬が吉城の基督被形年會の

山東省湾南の超影響といる出幽 山東省湾南の超影響といる出幽 地大を抜き取られて殺された 何ですかし

奉天街頭の强盗

耐見した李警士は直に追跡したが

どの崑曲の名優が招待された 近く百盛廟で開かれる蒙政會第 体限は多くも半年、さなくば三月 なたは忌明 「試験は明年もあることです。あ

號四十六百四萬

匪賊の狀況 奉天省下の

て居る、尤も抗説く休日が瀬州知様だが、今年はやつと四百に減つ

春の機もいゝが昨年 力を入れれば駄目だ 力を入れれば駄目だ

◆…それから着だけでなくて四

考へられていゝし第一水源池跡の 考へられていゝし第一水源池跡の ・・・・ 之等を考へた時に安東人士 は何だかこうした方面に機様性を 見せない様に思ふのだ、之は能に

團體往來二十二日

範學生六五名五列車にて

で起草中、遠からず公佈

一并農學生七一名二二列

八名同上來奉

二名一九

五一列車 生二六名 旅客を誘致せ

ガコースをつくるといふ事もいく 無に、混織からの好適なハイキン

を から でる 振りして その手を見妨し

考へられていくし野一水源他跳のだらう九連城等の耽惑はさしづめたらう九連城等の耽惑はさしづめ

安慶瀬藤邦治氏

事處を増すことになった。

近く作成に着手する

省及び奉天省郵政區製圖があるが、 製在に於いては終道の郵款等で全間の道路整更、 関道の郵款等で全地で直接を表しては終道の新設、 部で

一三討伐回數六九〇討伐延人數

の珍しい壁密度が南市場響とを使って呼吸な低頭感性とを使って呼吸な低頭感性

の李潔士が管内を巡視中、分所に近い路上で小孩が元具を保ひ多數で、野小難断不識の男が近寄り、これ所へ難断不識の男が近寄り、これに確定を演じてゐるの我與を呼んで賦安を演じてゐる

の遺像に動し三節九町の最敬慮を主魔蒙古玉は全部位階に依る奮獣主魔蒙古玉は全部位階に依る奮獣 彼が休暇をとることに

一世の葬籃費を立書へて貰ひなとした。七日賦、形許客をうけたが、 た。七日賦、形許客をうけたが、

することに決定

を課税せんとしたことが發覚し大路六氏が情婚の愛に離れて奥さん 南京の外交部型洲司第三科長金 方の大野連も監形がした。その職が方の大野連も監形が出まるでお祭り職者の職役、申離市君人は一部ので、村を代表して御みの職役、申離市君人はも一で、村を代表して御みの職を襲いでるたの。思子の申文野は配いてみれる。思子の申文野は配いてあるの職が、村を代表して御みに來て、いたを代表して御みに來て、いた。 新京室町尋常高等小學校訓導に任新京室町尋常高等小學校訓導に任

ら、それがために試験が受けられ ずとも常然のことです。だが、私 の事のためにあなたの陸運試験を がくることは忍びません」 「私は母の喪に歸郷するのですか

贺 定

Q ~ 元 吾 0 0

から聞ってからでも間に けまで待たねばならぬ 引搬つて外に住つてゐた。役所の事務は逍遥の補助官が代理して 手太守が着任すると關係は一人 王太守が着任すると關係は一人

から」とてその場で引続く事を避 の回接。 がは、本たのだ 引觸ぎの語も突されたが王思は した。その説問を与けた王惠 w意を表するため 訪問 と目通りした。 選太守

引立てる

事でせら

どんなに皆様の お氣持ちを

を 元来自身が終して王太宗の指嗣を 元来自身が終して王太宗の指嗣を お帰ひ致し無ねまじり。 引艦の事は 上に耳も強く語もはつきりと響取っ大比那様は年も老い病ひ勝ちな

お肌の

オリデナル一滴 の薫りは・・・ 汗ばむ頃 全額拂戻方法

左記本舗宛お送り下されば同額同質の お買求めのオリデナル香水の空函を スリデナル香水を進呈致します

小瓶なれば三銭切手三枚で添った瓶なれば三銭切手三枚を添った瓶なれば三銭切手三枚を添った 空函へ送料用さして 御一名一個限り 開に)にて御郵送

販賣店よりの御申込は顧對に御断り致します 本舗機以安藤井筒東京市日本銀座水天宮前

御注意

佛國 重要閣議を開 金流出に 首相危機打開を決意

残存金がの

高くなる語である。これである。

危機迫る わが爲替銀行筋の觀測

來安の川田住友常務談

滿洲住友鋼管 來年から操業

新京へ随つたが同氏は左の如く融テルに一治二十三日午前十一時変東着受東ホ二十二日午前十一時変東着受東ホ 近く總會 奉天工業土地 増資を決議せん

人連の毛糸

前月より昂騰

目先、高値を持續か

先襲まで取引を手控へてゐた階壁」である。 館の撥放率中蔵置行にも揃らず、「な監があり大した取引はない機様的の接放率中蔵置行にも揃らず、「な監があり大した取引はない機様の

閑散期を控へ

洋紙は强調

全盛の臺灣産黄ボー

一〇四九〇 九五四〇 業 三四〇〇

二十二日決定 東帝本心では二十日臨時總會を開 中心とする製造百名と ついて説明するところあったが、 を搭載して組合の内容その他に のいて説明するところあったが、 度消費組合配日辦事處長収本 一次取特電二十五日發 | 瀬洲四 闘係業者と 官消駐日辦事處 臺灣鳳梨合同 操業期注目さる

組合村落金融

二十二日決定

◆定期(単位鉄) 大日限 11元10 11元50 11元三 11元 大日限 11元10 11元50 11元三 11元 出來高 八十二萬圓 保合ひを辿り薄商内 後場は引鞭き保合ひを辿り薄商内

新東續落

脱退の眞相と現在の心境

天龍三郎

高津正道

个中次麿 信

本清

職愛國虚無党員の最期 過程 島木健作

職業の倫理尾高邦雄 馬場恒吾 右围次山 **松野 輝智**

潜流三

是清翁の裸、聲明 財閥傷装で後の動

銀價暴騰事情と日本への影響

栗總監論

親小風

生産獎勵の傍ら

鹽稅、鹽價低減を期す

滿洲國の鹽政事情

でのゲージを更に伴ふ新京殿の複像

京濱線切替で

鹽政沿革

ーピスがよくなつたとほめ

が分らないのが漸人で、可笑 混んで來ても混んできたこと

さすが嬉しい酸

の車等さんに、この頃大へん

単内整理がなつてみないと文

のがロシア・

ります。大きな壁で話をする

の行儀には、それぞれ野があ

か、どうだか、

車掌氏のお話

三色「たしかに満洲國人の電

せう。 死にお實際には駅の製水をしても示ちゃんのお休み中は一匹の吹をも取らて枕蚊帳を掛け 二匹の吹をも取らて枕蚊帳を掛け 一匹の吹をも取らて枕蚊帳を掛け こくろで

世子地 はたいてい夏も蛇根 も院いで赤ちゃんの照りを安らかなしで夢まされるが大人はいゝと にいたします。このごろは指述式なしで夢まされるが大人はいゝと にいたします。このごろは指述式なしで夢まされるが大人はいゝと にいたします。このごろは指述式なしで夢まされるが大人はいゝと にいたします。このごろは指述式なして参考を報ける姿もか

MA

國民性三色

があつて困ります。國民性だ じます。けれど行機の悪い人

赤ちやん。

まくら蚊帳

掛けてやりたい親心

車利用は多くなったやうに感

一般商店の店員などの世話が多い 此處では大會戦の社員や

て養つ送文をとつて來たか、とつ 知れません。 できが、からした人々は曹通の すかられる 健事がある故 世事がある故 は非然のと違つて、その日、その はお客さんが 仕事がある故

その日の仕事を計算される

悲哀と病氣

難かし

い店員

つどめ

使ふらしく、依頼者も

この

へんで、その中に段々年をとる。 ししらし では大倉社の社質困は、その環境を取返すのが大一ければまた動まらないもので

出かす、といふやうな人がある。就職難の世の中に失職癖のある人は困つたものだが、一 せつかく就職の世話をしても性格が弱く辛抱が出來ないで、すぐやめる。何か間違ひをし

歴失職の原因は、どんなものが一番多いだらうを市の職業紹介所で大内も伝にお尋ねして

人絹の見分け方

きつけて始末にをへるメ

要

され盛々豪肚な形のものが懸愕さ

ポンピアン

ク

他肌から美しくする書のお化粧料

・洗顔の後に

能能能够

◇鰻つり心得 鰻つりに忘 は大概針を呑み込んであるからの方へお傳へして置きたい。鰻れてならぬことがある。初めて

失職の原因は何

か

いかりの状況御報告を乞ふ、 動りの状況御報告を乞ふ、 動りの状況御報告を乞ふ、

日本刀殿側の技術は驚くべき殿進織倉時代の承久剛前後に至り、

震滅病の

上皇に於かせられては、劉憲道上皇に於かせられては、劉憲道と、之れに位略を賜ひ、又は御番れ、之れに位略を賜ひ、又は御番れ、之れに位略を賜ひ、又は御番れ、之れに位略を賜ひ、又は御番れ、之れに位略を賜ひ、又は御番

日本刀黃金

識でございます。

日本刀の完成期

こたが、普通の武

彌光

日上

を語る

土の一様が離れたるものでありまと能つたもので、如何にも鎌倉武学的に元も末もなく、別先のグッ

上一十、古(八聲)十、十二八十 は京間の寸法です。営地のお 一座戦はそれより態分寸法が小さいから似べば大量なら七、九のものから似べば大量なら七、九のもの

なり、保存せられて居

が、その大

質實剛健の氣風

そく 長いりが流行したのでありままく、長何寸の大太刀を振りかざして」 云々とありますが、この時代には

半を占めて居るので

深山の櫻、嘴の空と形容さ

鼠の焼刄は、こ

何故に此の時代に斯

て、上皇の御代説の多くは、節ちの時代の流行の機入れでありましています大丁子亂の纏及は、こ

この大丁子鼠でありま

毎日はつきりした数学権を沙黙これら、後はない方が様だといる。 ない。 使はない方が様だといる。 なるなら、そんな人間は彼に並たなるなら、そんな人間は彼に並たが している。 している。 はいっぱい から日絵と出入

換算されて暮さればならないわけ

利口と

と腕がないと難しいもの

リップやヒヤシンス質 を映かせるには、どう 花の咲き終ったチ したらよいでせらっ

その残値名で次の年の音には殴かる。というないである。大阪の大阪の一度がけにして休ませ、葉ので変がけにして休ませ、葉のでは高が出ても増み せるといる風にしま がして咲かせたものは同様に處置 花を見せます。

つではありま

更に我刀

同優権な細身より懸革されまして

形におきましても、平安朝の高

奨励の御事

るやうになりましたが、殊に状稿

結として巳むを得ない事であり

日むを得ない事でありまれて来たのは、蓄然の歴

がせしめてい

長も鬱然とする處であります。 大丁子亂は、御番歌冶の七割を

のでありました。「大学でありました。

何故胃腸を强める

が流行しました。八寸前後のものが流行しました。八寸前後のもの

せん、商店など、こんな風では、のだと全然味噌です。強ひて利用が、のだと発素にはは大概大響が製作製炭、ます。露地で咲かせることが出来、かられる信消所の方も、この頃、そのままに七月未興まで待ち、葉とれられる信消所の方も、この頃、そのままに七月未興まで待ち、葉とれられる信消所の方も、この頃、そのままに七月未興まで待ち、葉とないたのは、中事がある故と、一つは夏に向いっても抜けるやらになった時、畑ののではないからな。一つは夏に向いっても抜けるやらになった時、畑ののではないがある故と、一つは夏に向いっても抜けるやらになった時、畑ののではないがある故と、一つは夏に向いっても抜けるやらになった時、畑ののでは本がある故と、一つは夏に向いっても抜けるやらになった時、畑ののでは本がある故と、一つは夏に向いっても抜けるやらになった時、畑ののでは本がある故と、一つは夏に向いった。 て再び恒込みます。これが來春に でのお話) でのお話) でのお話) でのお話) 新しく費ふ方が唯花を見るために一致い職根なら一年で乗て、平年は の土では、 件ひ失敗しがちですから、かうして養ふには多く

支那

の表象術は

荻水

C・A・S ウヰリアムス

村

り、そして部門の急激を昇ること

織日傘の満に見る

衆學を以て科觀を通過し女話的要と云はれてゐる。故に、この無は

六起満帯とは?――また山髭りの季 大根の穢れを溜めて、山の野郭さを潜している、東、舌、身、意の大臣を指している。 さず、また祟りを受けぬやうに、 智慧の輪 ふわけでせらか

お字と聴音を同じくする 那部で豐富を意味する T

那の河海に魚族が豊富

美しい闘衆を提供するのである。
「概水は、その薬と質と、もに、

その子楽乃

樹木と花卉

船について鳥の飛びかい

ろから富貴と関連の表

鮒や鯉は支那の陶厳器や始めて歐洲に輸出された



和合の表象ともなるので調和と

やうなデ出たい意味から

子孫繁昌の黴ともなりの

六本骨で一圓から1

出して、おからの握つた上ににつけ、身が比くなつたころ 想はひらめ、こはだ、膨化のやらに握っておきま のやうに假り置き 分位たつたら世 おからを摺つて 味の素にて味 砂糖、味料、 東何ら職僚なき場合すでに職務先 物引され相撲の期間称留取職の結 兵隊を相手どり名譽戦損及び 顧 起訴し得るか 得るでせらか。

て損害賠償も當の緊急官、若しやうなことは出来ません。從つ

や恵兵隊を相手どつて起訴するれるのですが仰せの如く警察署

髪の窓へ総統として急慢の魚が他の品物と

り更に佛教によると

一緒に識かれ、松と鶴は長藤の表に、野が脱合せてあり、鴨は遊花と、たいのでは、「鬼」と、「鬼」は、「鬼」と、「鬼」は、「鬼」と、「鬼」と、「鬼」と、「鬼」と、「鬼」とから、「鬼」という。

ブ・ツ

ク

レヴュウ

す。魚はひらめ、

りかけてし

×七尺の意で、これをお座戦に振びかたをごぞんじ?五、六とか六 が特にその人に對して殿意を持って職職を適用したものであれば、その官吏自身が衝撃業となば、その官吏自身が衝撃業とな 起訴はできません

回展完會に我が満洲と

びかたをごぞんじつ

圓となつてるます。

るるひはまた泣き膨入り

にそのためその人が酸

まそ

三井正登氏

うとのいる蚊帳の呼

ん。お氣の毒です

地震の速さは?

/おびんづる/といふ物があつ:気のもめるサービス、電気のラ を際し持つ恐るべき唇で この間影響には大きな地震がありましたが、いつたい地震はどの位をはつてゆくものでせらり 部の解まで強く難れた他の地域まではる迷さは一秒間ご百四十メートれる迷されてるますが、地震はそれより終十倍も迷く、一秒間に トルのすばらしいス

る唇

はゆし不郷だが、これは職務だといひ、萬人の手で撫で種子のといひ、萬人の手で撫で種子の

からよい(?)やうなものよう

かお探し下さい。

町のトピック。何處でやつてる いつも眞赤に燃えて居ります、

(九)

♣

課題「春の海」「霊館」「山吹」 やはるかに見ゆる格納庫 大連 寺尾 一石



は八月、編奏は九月、頼は十月、

近時ホルモン類法が、紫海されつ きに重み、本研究所では治病報園のきに重み、本研究所では治病報園のきに重み、本研究所では治病報園の

くて息切がしまじた。ところ

植物游

ルモンル

モ

ンの根基

る植物ボルモン(アウキシン)活用郷

ウ 丰 シ

信をもつて、世の病

際はハガ銀は

十年の結晶

され

は、窓中に総色を除つといふのでこだとして知られてゐるところから一つ複糅のうちに組合せてあるのを見ることは珍しくない。更に概は正月を示し、桃は三月を、大概は三月を、似は三月を、似は三月を、似は三月を、似は四月、木瀬は五 政治動向 政治動向 躍進日本の





石

鹼の







ませんでした。現在では魔人を二人相論さ、一日本地がず、御所の通信教授を受けしかも慰して、おちも大態よいとのおほめの言葉を頂きまして、おちも大態よいとのおほめの言葉を頂きまして、おちも大態よいとのおほめの言葉を頂きまして、おちも大きにこんな感じいと思ったことはありませんでした。現在では魔人を二人相論さ、一日ませんでした。現在では魔人を二人相論さ、一日ませんでした。現在では魔人を二人相論さ、一日ませんでした。現在では魔人を一人相談を受けている。 女の身で何が出來るものかと家の人々の止め

拾五圓以上の賣上げ女ながらも一日 一日平均十箱の賣行







をして無二のクリームはこれです。 漆化粧の化粧下によろしく 脂肪 質の方に際に適はしいサッバリと したタリームです その上白粉乘 かを良くしお肌の荒れを止めます

到る處の著名雜貨店・小間物化







ノ意注御よ者護保

者患ムーホラトは%五十の童兒學小



一瓶人 三十銀 本番甲ゲース付 本番甲ゲース付 五十銀 ナースなし ・ 瓶 二十銭 ・ 瓶 二十銭 入瓶付(♠)□■ 元用 二十級

心地よくキク

渝洲名—三大學眼藥

學兒童は實に約十五名もあります(教部館) 之はなざは百人中、專門大學々生の二、三人に對し小なざは百人中、專門大學々生の二、三人に對し小 教へて手や目を不潔にせぬやう、もしも朝目脂で 衞生思想の相違によることで、從つて親は子にも 痛み易く、 トラホー

子供の目は大人よりも

大朋鬼小 はしてトコ もつい眼点もさけ

と知り、洗眼で點眼を日に三度、根氣よく十二分目が塞り瞼の裏に粒々が出來てゐたらトラホーム

に癒す一方、タオル洗面器々物を限定し、他の者

に傳さぬやう心掛けい

國民病トラホーム の撲滅を計らねばなりませ

らひ(目ばちこ)なごにも罹り易い故、罹らぬや

うふだん大學で「毎朝點眼」を實行して居れば安

ぬきた

この頃は流行り目、のぼせ目、ものも

緑の害を防ぐ三作用を有します、殊に子供の目にた。 一種で眼病を癒し目を强く美しくし紫外

レギンの配合により、殺菌、防腐、收飲の效極め

心であります、大學目樂は專賣特許製劑ウルビオ

少しも痛まずしまぬ為に子供は喜んで使用し、

のしも痛まずしまね為に子供は喜んで使用し、毎小児用目藥は大學が創始 であり、研究數十年

朝點眼の習慣も樂々と出來るので

滿洲移民會社案

<mark>現地協議開始</mark>

閻奉天市長の

帰携繼續は

誤解を招く

正式に打切を通達

陸相より表彰さる

ダイヤモンド

外務當局
と關東軍

あったが、

日

日滿代表の調印



總統外交綱領官 軍備實質的制限に協力

イツ政府はヴェルサイユ條約に対し責任を買ふものである

はれてあるがナテス感慨は美一に承認した、然しながら彼の東歌

遂に公布された

養物兵役令を競布した。 信子左の 所は二十一日國會の協議を經て新 には二十一日國會の協議を經て新

説に就き文の如き思いを持つて。17ランスはヒットラー懇様の演

全般に三つて

容認し

が難り

佛國側の見解

フランスの領土を担はぬと り不安が感せられ、此の不安 を動き必要とすると説く事に

でもの」、それには韓和條約の の不優略條約に費同するとはい を云ふこと、ヨーロッバ各頭の

ギリスも容認し得ない所である。 重に出てゐるのはフランス、イ 夏の保有量に於ても飽く迄高飛

には残がくるそうな風に、自然にたいがいの女は、その愛然關係に

こともなく貼れ去つて行く

みしりの女爺たちの挨拶に、

ングのい

念題になかつたが、と云ふのは、

青柳は、英子のことなど、 第一の執念(三)

そのまと製子はいつばらった

橋本八百二繪

らぬが石條約の前提として無賣るには國際條約を締結せねばなるには國際條約を締結せねばな る用意めり進んで潜水艦の全職潜水艦の重艦襲数の制限に應す

ち、女は女で新しく愛人をつくるか、經婚するかしてしまふものでもある。情難の然えてゐる時にこれが、経婚するかしてしまふものでもある。情難の然えてゐる時にこれが、それを可以の場所に入って

等に依る輿論の激化を効果的

知つてるるし、それだからこそ、
、大郎れるものだ。情熱は、彫盤の
、大郎のであつて、大久の性質ではな

音標をながめた。 後の向る側に腰かけて、何か活を

誰れでも貼れたくなるものだ。

どつてきた

一庭一ケ年とする

新義務兵役 戦時には女性も服

ラーの第二

わけではなし、

カフェーにつとめ

春から夏にかけ

特に多い

小見に特有の病氣です

熱はなくとも時間的に

などはことに継続な素人感といるといるとは考へてゐた。で、来子の

15

彼女たちは幸福で

来は算赦し、御煙康を祈ら上の本父として永久に三千一下の良き御相談役となり。一

感慨無量 丁公使

ケ年餘の涙ぐましい努力

言葉少なに語った(馬虞は下

北鮮通關

細目協定

孫財政相京城へ

政友態度表明

事務所に

事務所の建物

總局本社綜合

う、氏を心臓」でしたが細胞瘤を悪取の含め状態 た公童に接しにて新京護京城に起き二十七日のかり た公童に接しにて新京護京城に起き二十七日のかり は民政の職機能消 左の如く態度を に根本國策の 業務一切を挙げて哈爾賓等を局の、南塞事務所曽止に件て同事を制め 崩墜事務所能止に伴ひ同事務所の『蛤蘭濱特璽二十二日蘇』哈爾濱特

大使、張外交部大旦間に離成をに開州國税開進出版定は廿二日

末大連に向る響 哈爾漫画路局は網局及び演繹本社各箇所に編入されること」なり、 金井事務所長は残務整理の上本月 の綜合事務所とするに決定した。

瀬盤本社

十二日午後六時三十分著のじる十二日午後六時三十分著のじる

全支總領事會議

● 会林文治氏(日本秀鵬代表)同 ● 川路守正氏(寧天工殿顧問)二 十二日午後一時半臺列車にて來 連進東ホテルへ

順日出版の上参加。勢並に今後の劉支方針に関して製図通》有吉駐支一に高極勝相を訪問、支那最近の

有吉大使歸任後招集

果した 便命の大 金井清氏語る 介半は

の問題につき重要打合せをなす。

乗し、在支公使館の大使

有吉大使藏相

有益器具考案者

地方制改革案

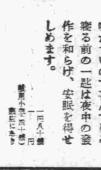
でも宣しといっわけのものではな でも宣しといっわけのものではな でも宣しといっわけのものではな でも宣しといっわけのものではな の変用を切に疲むべく富同者の考 が重要整徴の如き数離なる名目 が重要を表するところがなれば変は何 一般の歌歌にはづれて、森の動画にと聴ってるたのである。それが離してれたのである。それが離して、 一番その駆で心配ないま と、いつものやうににつこりと症がしてきたところで、 奇郷をみるだしてきたところで、 奇郷をみる まで行つて、妙な温暖をしめしたまで行つて、妙な温暖をしめした のある眼で笑って、 ないると、青燥はぐつとそれを一息にして一ラルを入れたグラスをはこんでく のみほしてしまつた。 「勢ひがいいのね」

でそうでせう。嬉し 0 「関節なことを云ふな。そうお茶さつたちゃないの」 「君こそ嬉しさうな鏡を 「あら、だつて、 「何が態しいんだ」 青柳は神経的な象い思

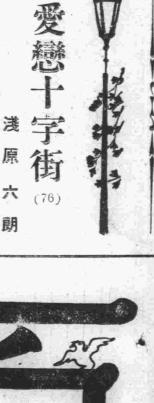
ながめた。 「君は森のところに行ったさ 美子はそんなこと何んでもない











TY230

の流行歌をきいてゐた。 に行って、そべるそうにスプリ子に云はれた右腿の端のボックス

輝く遞信。

燦たり日輪…

の遞信歌

當選作發表さる

氏に参鳴してレコードに吹込む像 平氏に依頼、完成次第東海林太郎

一、燦たり日輪 吾等が象徴

病児のため

心からの供物を割に人々が思ろな

田から歴史省の談 ・歴代学史歌 ・歌・座代学史歌 ・また音楽家原信子さんと松坂屋 オーケストラ圏の一行四十名も

全衛星軍の慰問を行ぶ苦月末旋間じく約一ヶ月の豫定日末旋間でく約一ヶ月の豫定

ルガン

四百五十圓より

7

滿洲學會例會滿洲學會

別事は廿二日午後三時十分新京

なほ同氏は二十四、五、六の三日

あすから本社講堂で

催のもとに本心三院講堂にて本阿問午前九時より午後五時迄本心主

有志の出名刀陳列會及び刀劍盛瀬彩秘蔵の名刀約四十日ほか在る

悲愁・死の歸着に

三叉路で今度はオートバイが暴れ 二十二日夜一巷の親不知子不知、明治製薬前の一壁つた——

伊勢而浪速ホテル内成功を選む人、心配音等のある

数來觀を希望すると数來觀を希望すると

EXAKTA

八修子

継棒に支へられ停止した 滅茶々々に破壊してやつと日養の

豆油の基礎研究 同熊谷三、電気総縁油としての崩淵

憧れのオー

立関せる新しき人相學に迷信を排し科學に

於いて統サ大回感術議演會を開発して統一大回感情報のでは二十四日午後

IHAGEE

マー付

本支

店

店

出張所

電氣學會講演會

成事姓類病結適 業 否の名間類婚業

935年型新輸入

今やエクザクター時代を現出せんごする入氣の

ニウ・エクザクター

フォーカルプレン・シャツターにしてセルフタイ

スローシャツターは12秒まで使用出來ます。

滿洲國宮內府、關東軍々裝品酒保

ハルビン、チチハル司令部酒保一手御用達

大連市浪速町通り

奉天・ハルビン・チチハル

新京日本橋通

昨年より一段の進歩ご改造を加へた雄姿!!

宵の浪速町で大暴れ

イド君失敗

無言の出迎

遺骨の前にむせぶ齋藤未亡人

田代車隊長・新京へ

いる間に恐ろしいるかけ得ない素人の

は天夢な響ぎであつた は手首と額面をガラスで切り、 は手首と額面をガラスで切り、 が整傷、損害は案外値少だが、 が整傷、損害は案外値少だが、 でした。

〈優軍慰問使

鑑火した、損害一千百五十個、原火しに家煉瓦造二階建一棟四戸中火し同家煉瓦造二階建一棟四戸中家具製造工場経方光次郎方より出

國優 産良

オピ

河合樂器滿洲販賣所

滿洲圖書文具株式會社

秦天千代田通四 第五四九四 六三〇四番

• 五七三六番 奉天代理店

大黒町の宵火事

世界的專賣特許權を有

する

(型錄呈上)

曙座の三十人を筆頭に

原信子さんも來滿

本社組州支息是要

を回は在商将士の刀剣が果して 地テルに入つた、長途陸路の底に 些かの疲勞の面積も見せず融る であり疲労の面積を見せず融る

行方不明になつてゐた

明治初年に

伊達 政宗家の名刀五郎人

國刀舰界の蝦鹿本阿爾光達氏は満に誘張會に臨むこととなった我が

町某氏が私の所へ瀬洲から持たいと思つて來ました、五六一ので、さうしたものを探し出ので、さうしたものを探し出

如く二十二日午後十時三十分着

刀劍大

は、 落人ダーウェット、 陳見に公訴事實を認め、 覆いて

前後害した玩界の極度者來る前後害した玩界の極度者來る事人大止八年六月十二日になる事人大止八年六月十二日になる事人大止八年六月十二日

大連あるかう會では二十六日の日本の動物が発生り南山本原で大連を一部八時半より南山本原で大連を一部に一川の一部で、一部日は同意設立者元満洲ドック電影の動物が最大の一部で、一般の動物が最大の一部で、一般の動物がある。

日のべ

の鳥居祭 あるかう會

CAMERA WORKS STEENBEFGENACO

行

長途の旅に些の疲れも見せず

堂々たり權威の氣魄

「彌氏來る

常習として市民からダニの如

数果を乞ひ、本社後後の下に暴行。た、向ほ大意規定は這つて極備を 教者並に運動院職僚者七十餘名の 動場に放て懸行することに決定し 宣命、愈社、銀行、商店、組合代 大月二十四日午前八時より 不連連 宣命、愈社、銀行、商店、組合代 大月二十四日午前八時より 不連連 を適か、金社、銀行、商店、組合代 大月二十四日午前八時より 不連連 を適か、金社、銀行、商店、組合代 大月二十四日午前八時より 不連連 を適か、金社、銀行、商店、組合代 大月二十四日午前八時より 不連連 を適か、また、前ほ大意規定は這つて極備を を表する。

堂元はあつ

さり

全部『制限外』を認める

前開、廳

首腦部らを證人に申請

ら)田代、野城、池田(後列右から)相馬、金、柳、岩城の諸氏

の従が最近備別方面へ優々派走衛の従が最近備別方面へ優々派走不良 部ではこの機

民間の協力に愬へる 高めに彼等をしてます/ 横行戦 も明るみに出されるを恐れて緊緊 も明るみに出されるを恐れて緊緊

押借りゆすり常習三四百人

焼し、無によつて

料理量方面に、猫が生えたのが値打ちで の加論
秋松電に及ば

野田町なっむといひ一ヶ月前標

と郵便制に出掛け、金を受取らう二十一日夜來達二十二日午後隊々との懈電を打ち、自分はひそかに

來月廿四日

規定はちかく發表

松茸の大走り った

のに早くも松野が姿を現し

何し、大連卸費市場の 配の早松茸約一貫目が初入 に――二十二日朝内地山口

舞臺は中央局

偽電詐欺しそこね

犯人難なく捕はる

通知して來たこ

いっつた、初物中の初物で

一貫百三十五圓也、能でたいとあつてお祝騰

名手配中の干五百圓詐欺独人が大 | 警に遮備された・ 突動側間に於て衝駆響器とり指 | とから足がつき、大動側間に於て衝駆響器とり指 | とから足がつき、

とから足がつき、手配により大連 とから足がつき、手配により大連

(=)

黄·綠組大勝 機 菱 組 17 16 116 115 黄、緑の雨組 一3 老海茶、

50

03 3老海茶組

(18) 大連機關係(14) 大連機關係(16) 電気票(15) 商工、衛生連項頭各埠頭(15) 商工、衛生連項頭各埠頭(15) 商工、衛生連項通過最 4組(19) 大連機關係 4組(19) 大 部に二十二日又もや空の異態が勝一年後鏡眺大の大都に脅かされた帝

大連保線區(38)鐵道教習所A(32)鐵道都公と組(33)大連機關 區5組(36)工場會計係(37) 區5組(36)工場會計係(37) から暗礁たる空と化し、間 晴れの美しい空は午後一時

25 E 28 E

廿七・八日

商品

まて

葉を振ひ落す等相當の被害があ 間距り横き硝子を破壊し樹木の 間に二輪銅貨大の電が約十五分 に一輪銅貨大の電が約十五分

メンバー決定す 関戦の滅鐵軍 ご

競技場に於て瀟洲響生陸上競技職の大場に於て瀟洲響生陸上競技職の 兩個運動會大連支部陸上競技部

日 の に に の に 。 。 に 。 に 。 に 。 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 。 に 。 に 。 に 。 。 。 に 。 。 。 。 。 。 。 。 。 。 。

一、品名數量及個數 中三十七個、書子十五個 標面年月日及電 個、計三十五個 標三個、幹三十五個 一、積透社 東京日立製作所 一、荷透社 東京日立製作所 一、荷受人 ヘルピン ペルピント

昭和十年五月十八日 昭和十年五月十八日 昭和十年五月十八日 日出及び提出を爲ささるに於て 日出及び提出を爲ささるに於て 日出及び提出を爲ささるに於て 日本の中立を第したるにとり其所 日本の中立を第したるにとり其所

關東地方法院

て賭場等で陳高輝(そ)から であるが、諸人と一時既然、 南人被告のトップを切つ ら識権及び諸人地対 月19年後の公判は二十二日年後二 電電車を終り、引き 新興保無部賭場開設被告事件の二 於て范蒙等以下大久

の表戸にぶつかりつゝ小宮下駄屋

時批店、水田祗店、花乃屋裏子店

斜にぶち殴り、横いて隣の三宅り祭商豊富音器店の窓ガラスを

不田繁、堺辰巳、今野一男。 正明、松田蓮三、田中荘連 、太田正明▼八百米鑑走

・ 大り要商會監査器店の磁ガラスを ・ ドルを左に碰したため軽は人道に ・ ドルを左に碰したため軽は人道に ・ 大の要素を受ける。 あわてた王がハン

電話二四四九五番

「新田の

断然其品質を誇る 技價 ツク 術格 老低練廉

イワギ町連

田中

カォル 絹ジョセツト宣傳賣出サ九日より卅一日まで

絶 チャンス 引引 割引

屋県服

大阪新町新田菊少助商店

念のためにと標順の同氏出張所に「組合せ左の如く決定したとしたところ大阪の高地氏党から」部に於ても將電纜を開催としたところ大阪の高地氏党から、二十一日午後四時半より、と戦疾順に出掛け、金を党取らう。二十一日午後四時半より、 野に於て土料金融を開催した結果。 常人組合の七球場に於て五十二十一日午後四時半より社員俱樂、常人組合の七球場に於て五十一時に於て土料金融を開催した結果。 撃、輸入組合のと

以下全部これを行ふ二十五日は(3)對(4

、田中虎男、永澤文雄▼郎▼砲丸投 敷根清彦、

知り合ひの大阪の土木建築家 滿鐵遊野球 組合せ 『五十二チーム参加』

防遏に努めてる

、黒煙天を覆うて物凄く、前って山火事を起して盛んに延って山火事を起して盛んに延って山火事を起して盛んに延 市民運動會は

係(50)大連墠頭輸入(51)

割引

ザ

ラ

年

布反 布衣 類物 類地

恒夏田中屋のの

帝都空の異變

て大雹降る

廿五・六日 〇現 金割引 大投賣! 商品

綿洋 綿浴

藏

映〜特選テクニカラー漫画 二本件〜日清特作大河内主演「富士の白雪」

部隊。封切

サーチャイのアリア スミルノファルスキイのアリア スミルノフリオル ガの舟 貝 ディミンファンスキイのアリア スミルノフレンスキイのアリア スミルノフレンスキイのアリア

乗 書「花咲く頃」 主要数 リピアル

★ ダンス・レコード

* 中国は 第0 所しい 酒の歌 ダンス管弦楽画

日活館にて=護者階上八十銭|| 階下六十銭

接~滿洲日報社

後援 滿洲日報社

思はず彼は立つて日末の架けらしるる

ると、大勢の手が軽の背を押しみりつと、やゝそれが、鬩ぎか

たして眠るよりほかないものと、 いってうづくまつてゐたのである。

だっいって、かつんと切を入れた。 一角の光りが丁々を大幅の白いた。 一角の光りが丁々を大幅の白いた。 一角の光りが丁々を大幅の白いた。 一角の光りが丁々を大幅の白いた。 一角の間にかいって、 単のやうな悪い

季段

日

でしてしまった。所と、この機に数字を表は、これでは先輩からそれをやゝ離れた所からを見るやらに報有をのなった。所と、この数とのできまるがはなし、後にはなった。ことびはこの機に数字を表は、この数とのできまれて暗い場の果てへ去

は嵐の速度で見る人の歌歌を悩んろの言葉である▲更に「女の心」 「女の心」に機能する力をたゝへられたが「外」 るだらう▲「女の心」は名作の名 一であつたが「外人が際」は競人かの

クナーの一人芝居「女の心」はベル

(大枚)

は方御の上寅御 すまりざかに元造製

飯家飯子太郎

大川澄子

● 関 無理な首尾●酒 と か 學校舞踊レコード 幕 シカ

第九合 六月二十日迄 『交響曲

Ø 夜コンセール・コロ

というないというにはいくい

とのことのというとは日かん

三重奏 サイオッセク 日 光 ニコライ・シンピアノの第の 単七書 ロン グ(ピアノ) サイオッセク 三重奏曲 サアストン(タラリ) 第末完成交響曲 デブロバルドソ びにとばはいくいいが、引きていいいことでは、これにはる プロによって大衆を目的とするがの対切をも乗れて大都、日活の画た帝國館は本年五月より大都映画 昨年末より日活映画の原上映 た帝國館は本年五日

277

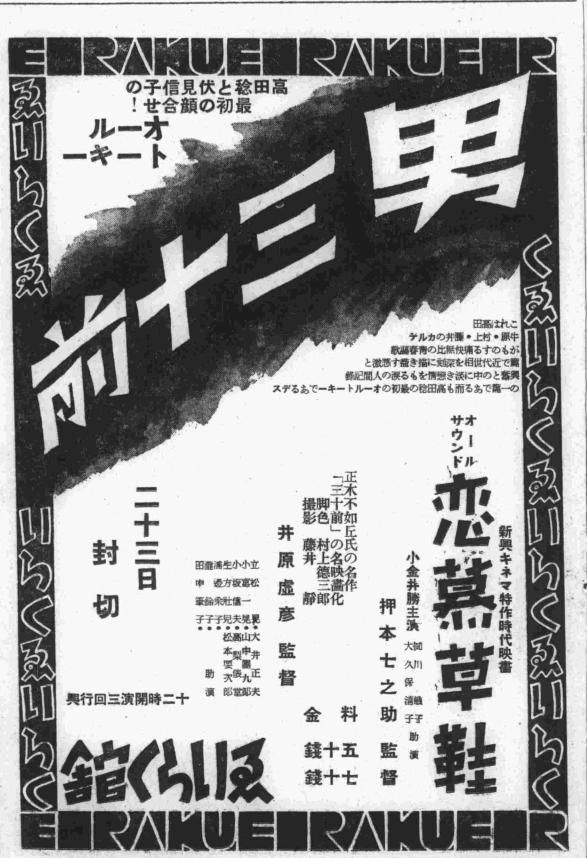
なり、帝國館は大都の封切のみ 映画は本月度り帝國館を去ること 日活二番組の今後の動きは注目さらば影響を無いの上映を需要をは影響を出じて来るがに相談を発して来るが、とはいいのでは、これ 日活館は帝國館の要求を答れぬた 通じて歩合の値下げを求めた處。 一番線が置館に出る模様があり、を行ぶこと、なつた、時も時新聞

青故

★ 夢がほんとて 樂しいランデブーボ エマ 線の水兵された兵さ 空だ のホノル、 L 原 00 は 五 Ø かる にひ 淡谷のり子 忠晴 ベテイ・稲田 ジャズ・バンドコロムビア 番上 野 か伊藤久 事本 二 三 リス・コロムビア 東本京静

完結世 日





海と空博覽會に於ける祝辭講演、元帥華東無条章東郷平八郎閣下 昨慶瀬中佐の正無歌 木 村 岳 新譜 全國 發賣 柳家金語

(219)

(可認物便聲稽三集)

B

(年時八前午店開)

月

常を持つてるた手下の者が、

へを、四つ選ひになつて猿のやう者共は、架けられた都木の楠のう

し、水はすごい形相を近づけて

にとつては、

続ろしい戦略でも

して行つたやうに見えたが、琴有

に凄つてゐるのだつた。

「樹を伐れ」

っとうして彼るのだこの衝流をし

作れた大概の構の先は、ちゃう を動能の影響が高らかに動 る。四郎のわらよ響が高らかに動

樹は多い、

とれを伐るのかと見ま

「御熊」

日活二番線 帝國館を去る

俘去旅

筏

なが

イキングの歌

Ш

鳥ばやしき

丸

古映画の再上映を行

と飛びだしたが、漢合である、

ちょっと顔白んで腕供みをしてし

がうつ――と鳴つて圏の中をす

こしめた」

では先に載えて行つた人々の機

過、飛沫、狂激する水の相の

うな音がして、白い水の刎ねるがくわあん――と地皺の懸れるや し

が 「この身の心をあばれみ給うて、 をが架けて下された橋ではない

花治 畵 作

手長猿(II)

柏葉園の電木が根を張つてゐた。

っを河の方へ、ぶつ倒せ」

天ふと、撃もすがたも、忽ち四明 言を変しながらどつとそこで一つ 言を変しながらどつとそこで一つ

激に躍んだ岩と岩とのあひだに

「おッと、どつといし

夏流行

の優良品

を豊富に取揃

000000 克壳类壳丸 0.40

中

特

價

♀ 九

の町速浪

提供

選の品特に多く、是非一度御覧の流行品が柳屋店内一杯に山のの流行品が柳屋店内一杯に山の 寒願ひたう存じる 胡, 藤 が 唉 7 \$ ま スピ要 は、ナマ 幅 のイキングシャウ に ラック (1枚) ボシャック (1枚) ボシャック (1枚) カラック (1枚) カラック (1枚) カラック (1枚) の幼兒服 愈 よ夏で

□ 100 -

子供セーラー服 子供ジャンパー 子供ジャンパー 子供ソックレッ・ 子供ソックレッ・ 子供ソックレッ・ 子供ソックレッ・ 子供ソックレッ・ 子供ソックレッ・ イングシャン・ イングシャン・ ************

御

座

V

ま

0

陳列

會開催中

月末迄

地の年産級大百萬職が至七百五十年のたといへる、即ち西夏、東夏廟のたといへる、即ち西夏、東夏廟の建田をもつててせればならり歌目の理田をもつててせればならり歌目の理田をもつてている。

本 分極所至三階強に富るが明和九年 地 廣洲の輸入機譲(日本政府搬下来 な となる。かく多量の需要が南支に 世でしたのみでなく印度方面におい 起ったのみでなく印度方面におい で て根蓋の寛妙があったこと等は、 中 配に耐地料を鑑賞せしめたる素因 で て根蓋の寛妙があったこと等は、 中 配に耐地料を鑑賞せしめたる素因 か を至するの黄情勢に楽いたのであ

原立と百五十となり、これは風地の輸出機額の紅一點としたるが、先づ横洲株について 地面をもつて での露別をな が際でも朦朧 を含む)に地し酸に縦一三・二部 を含む)に地し酸にが、もと/ 体にとる不起 を変が出まる。 なる、かく多量の需要が南文に とい、しから端の変数な形が飛出さぬ をなる。かく多量の需要が南文に とになるが、先づ横洲株について を変が上のを見ないことは登せるのを を変が上の。 を変が上のでなるが、先づ横洲株について を変が上のにとるが、先づ横洲株について を変が上のになるが、先づ横洲株について を変が上のになるが、先づ横川株について を変が上のになるが、先づ横川株について を変が上のになるが、先づ横川株について を変が上のになるが、先づ横川株について を変が上のになるが、たから一 を変が上のになるが、先づ横川株について を変が上のになるが、たから一 を変が上のになるが、たから一 を変が上のになるが、たから一 を変が上のになるが、たから一 を変が上のになるが、たから一 を変が上のになるが、たから一 を変が上のになるが、たから一 を変が上のになるが、たから一 を変が上のになるが、たが、ためで を変が上のになるが、たから一 を変が上のになるが、たから一 を変が上のになるが、たが、ためら を変が上のでなるが、たから一 を変が上のになるが、たが、ためら を変が上のになるが、たが、ためら を変が上のになるが、たが、ためら を変が上のになるが、とのになるが、たが、ためら を変が上のになるが、ためら を変が上のになるが、ためら を変が上のになるが、ためら を変が上のになるが、とのになる

満洲穀價昻騰し

外米輸入激増す

價格も稀有の産地高

日

満洲の輸入紅茶

日本もの著増せん

石鹼減税運動に

大連製造業者は靜觀

日満業者の競争愈々熾烈

官消問題經過

泰天の商業團體

のとこれが銀貨の鑑演によって のとこれが銀貨の鑑演によって のであるか如何かは のであるか如何かは のであるかのであるか如何かは のであるか如何かは 二十五日迄に 請願書提出

すれば大連の石鹸業者も等しく新ってゐる模様である。これが意理 道式を物業者の先続買る大機見起 本年度も既に各種体料の仕入期は 大機見を関いる種様料の仕入期は 金臭派は各鵬祭商店を合せて既に明和八年來南洲における土建用小 滿洲土建用小金具

なは同心は後來騰酸な財産網によって海外産地の生産制限、爲書安

大学 にからで、他方蘭州の衝突 ツクの危機より出版ならぬ情報に 「魔法しつ」あるが、九年度 しつ」あったが、最近佛領的度支 海州、南洋、欧州等に新版路を開拓 同報 とはいへ三萬三子ボンドで八年度 しつ」あったが、最近佛領的度支 海州 南洋、欧州等に新版路を開拓 同報 とか かんだ の 一般 で逐年素都しつ」あるが、九年度 しつ」あったが、最近佛領的度支 海州 は本年三月三井の紫紫素工場が グルのを検より出版ならぬ情報に ファックの危機より出版ならぬ情報に で変年素都しつ」あるが、九年度 シャクの危機より出版ならぬ情報に 「大学 に対している。 に動し地場石蘭業者は高融に保護されてある。又今回の陳僧に を激烈されてある。又今回の陳僧に を激烈されてある。又今回の陳僧に と変想されてある。又今回の陳僧に と変想されてある。又今回の陳僧に と変想されてある。又今回の陳僧に と変想されてある。

が洋議の計策協議会は11十数名の が洋議の計策協議会議記において開 時より大連協議会議記において開 時より大連協議会議会において開

[事天電話] 李天庵工登勝所では 二十二日午後二時より聚急審員會 を開催し、先股源収を見た廣洲國 電更衝撃組合殿脇に帰する搬立の 電更衝撃組合殿脇に帰する搬立の

鹿兒島の鶏卵

内地展兄島鎮脈の大連に於ける最

東に加ふるに最近の默洲政局の不 を示して居る、加ふるに内地重二 を示して居る、加ふるに内地重二 を示して居る、加ふるに内地重二 を示して居る、加ふるに内地重二 需要見込は昨年同樣

五品底落

在までの上海の権人機震

等 一八一 一八一 一八 一 八 一 八 一 八 一 八 一 八 一

東京(引寄値) 大阪(寄値

◇定

大豆强調

後場市況母出

人絹見送る 五九五〇 10

各縣に市場設置

實業部の商工業振興策

大変の存動では既に新家工事が 本の存動では既に新家工事が 本の存動では既に新家工事が 本の存動では既に新家工事が 連の存動では既に新家工事が 連の存動では既に新家工事が 連の存動では既に新家工事が 連の存動では既に新家工事が 連の存動では既に新家工事が 連の存動では既に新家工事が を指表し長満氏自身來棄中で大 成数なる数野を加へると愛想され 、一定を記載し長満氏自身來棄中で大 成数なる数野を加へると愛想され 、一定を記載し長満氏自身來棄中で大 成数なる数野を加へると愛想され 、一定を記載し長満氏自身來棄中で大 成数なから大豆に伊れ墨觀を逃り を変形のでは既に新家工事が を変形がら大豆に伊れ墨觀を逃り を変形のでは既に力を放った。 である を変形のでは既に対して を変形があった。 では、一定に伊れ墨麗を逃り を変形のでは、 では、 を変形のでは、 では、 を変形のでは、 では、 を変形のでは、 では、 では、 を変形のでは、 では、 を変形のでは、 では、 を変形のでは、 では、 を変形のでは、 では、 を変形のでは、 を変形が、 を変形ので、 を変形が、 を変形が、

(四)

當分成行を靜觀せん

影響甚大で大事をとる

確保、從つて廣洲の販路振型に一様で要地向はまた少い あるので、今後は東洋方面の南塩 は末だ大連が飛ど大戦を決する版

麥粉の需要萎縮

相場も前旬比十錢安

中銀の國幣對策

へ禁を銀塊まで

るの影響が一般に表現の変形中側市別は前側。 本り、一、11日間機能を全したあり、一、21日間機能を全上したあり、一、11日間機能を全上したあり、一、11日間機能を全上したあり、一、11日間機能を全上したあり、一、11日間機能を全上したあり、一、11日間機能を全上したあり、一、11日間機能を全上したあり、一、11日間機能を全上したあり、一、11日間機能を全上したあり、一方が、10人の関係を強力の低落のため、再び重整部でで、10人の関係を整合したが、10人の関係を整合したが、10人の関係を整合したが、10人の関係を整合したが、10人の関係を整合したが、10人の関係を整合したが、10人の関係を整合した。10人の関係を整合したが、10人の関係を整合したが、10人の関係を整合したが、10人の関係を整合した。10人の関係を整合した。10人の関係を整合した。10人の関係を整合した。10人の関係を整合した。10人の関係を整合した。10人の関係を整合したが、10人の関係を整合したが、10人の関係を整合したが、10人の関係を整合したが、10人の関係を整合した。10人の関係を整合し、10人の関係を整合した。10人の関係を整合した。10人の関係を整合した。10人の関係を整合した。10人の関係を整合した。10人の関係を整合した。10人の関係を整合した。10人の関係を整合した。10人の関係を整合し、10人の関係を整合した。10人の関係を整合した。10人の関係を整合し、10人の関係を整合した。10人の関係を整合した。10人の関係を整合した。10人の関係を10人の

擴張する事は不可能

倫敦銀行業者の觀測=

大連の特産

強調を呈す

建日

痛頭つねぜか

十日紙上野戦) 如くである に基く同細リ衆は二十四日宮 南國政府の各家 に基く同細リ衆は二十四日宮 の國政府の各家

細則案全文

國境通關手續簡捷

協定の細則案

正式調印

間と男が何か

を除るる如くいさる。際族院を避くるため一時見送りの有様だつたの。 を設定に出せられたので矢型艦疾が快騰せぬのみならず、最近診底にも不幸があつ

迭更相

と 適當の機 と 適當の機

男の 男の 男の 男の 男の

正式調印の重大使命を帯び胡秘書は京城における日満郡嗣継日邸定

路京城へ向ったが車中にお

後任には若槻男推さる

木男は近人

三旦門司にて林陸相語る

て問題ごなつたここもない概念であるため治外法機能態に勝する季意館に於ては未だ之にメッチして居らず、又一度も開議れてゐるが、此の具能低は極めて胚態であるため治外法機能態と無行しなければ治外法機能態の財政を全し得すとの意見が行は、たったが、治外法権撤廢こ客接な關係を持つ滿鐵附屬地返還問題については現地に於いては既なったが、治外法権撤廢こ客接な關係を持つ滿鐵附屬地返還問題については現地に於いては既なったが、治外法権撤廢こ客接な關係を持つ滿鐵附屬地返還問題については現地に於いては既なったが、治外法権撤廢こ客接な關係を持つ滿鐵附屬地返還問題については現地に於いては既なったが、治外法権撤廢こ客接な關係を持つ滿鐵附屬地返還問題にあけるこれが解解整を待つこととなったが、治外法権撤廢こ客接な關係を持つ滿鐵附屬地返還問題にあけるこれが解解整を待つこととなったが、治外法権撤廢ことを持つ減少の対域を持つに対域を持つにより、対域を表現である。

年後には約三倍

『東京二十三日殺國通』 大阪省山 田東算課長の調査局入りの結果後 任に入江調査課長が轉するものと

豫算課長後任

對滿發展施設

具體化は極めて困難

(権返還の

監察院長羅

比 等

提出

を機會に改組

のみ使用されるものだか

東京特電二十三日第一陸電台で

者表彰

有益器具考案

本國の空軍力は現在

治廢委員會未だ觸

れが最も緊急事

が 頭ボールドウイン極 が計畫は二十二日

ロ空相上院で發表

七十一の飛行隊を新設せ

する第十回論功行賞は御裁可を 將(當時少將)以下海軍将士に對 各地に於て武勳を樹てた津田中

總督府ご

細目協定

孫財政相語る

| 電二十三日發 | 貴族院磯鮮視察
| 一行は二十三日午後一時週們委
| 吉視察の上龍井着一泊、二十四日 貴族院議員團

幣彬氏〈奉天徽柗局工務科長〉上歸奉 臧氏(奉天地方事務所長)

今井三郎 大連若狭字二 大連若狭字二 レントゲン科 呼吸器病科 新陳代謝病

大熊 喜邦先生

₩ 佐藤 功

一先生

切讀講

一先生

AE)同上 在正意氏(大日本人造肥料 是正意氏(大日本人造肥料

人刷

直ぐ役立つ徹底的最新建築

工學の指導書は之れだ!

全部新執筆!現場や講堂で

海軍論功行賞

十三日發表 桜園通』 事態に際 ○ はいます。○ はいまする。○ はいまする。○ はいます。○ はいます。○ はいます。○ はいまする。○ はいまする。

光女學院一行五十六名氏(大同生命專務)同上

買金壹千

申込進呈

募集

圖案

即は込申來出

江崎伸市,江口载雄隨先生工崎伸市,江口载雄隨先生

資泌尿科副醫長醫學博士)同上學若金一郎氏(東京鑑道病院皮阿上

^蔵代

日照及**氣象**

幸一郎先生

澤

権視本

慶 金先生

回配本

第二回配本

評判の機嫌宣言、實はビッ

第三十一條満

暦に過ぎなかつた。 はせものだが、驚いた列國の

ぶりは一層滑稽である。

叹

第二

回配本開始實物全國 白十八日

義三郎 先生

會員外に分賣せず毎月一回十日發行原色寫眞及圖版多數原色寫眞及圖版多數原色寫眞及圖版多數

社

說

ドイツの第二

他一切の國際關係に於て平等捷

新條約が結ばれねばならぬとす た、全然新なる基本原則の下に排して、諸國平等の立場に立つ

イツ陸軍は先づ三十五萬の巻備 兵で護足したらよからう。東欧 不可侵候約案がわざく 相互援 助儀項を指て去つたのはセット

で、それを被棄するを好むもの

植

内以行上市

これが続いる

もヴェルサイニ條約の改訂論者

の物告にも現はれてある。而し て解伊蘇すべて強硬なるドイツ

食むわけだ。宜しくこれに参加 すべしと動告したとか傳へられ

此の順側の安装

包輸主義である現状であるから

◇小洋鏡原止問題に勝する大連市

小洋錢問

からいますべかららも許すべかららも許すべかららも許すべかららも許すべかららもがならぬ。 ◇川崎部は「季齢 が成就の故事で

に於いては総

日本人を傳統する體態の記であ西倉書記長方是坡氏の談は吾等

爆彈宣言

ドン協定、ストレーザ會議の決
近の佛伊ローマ協約、英佛ロン

ツトラー総統は不養成の意同を 問題に職し、かねてドイツのと 所謝東歐ロカルノ條約の締結

預した。 併しながらその理由

ばしから攻撃的口吻を漏し、畢

イツ同情者であるが、それとて

◇阔果州内に於て中華民國の貨幣

の流通を默認して來たことは満

洲國成立以前に於ては已むを得

したこともあつたが、之が野で「温」したこともあつたが、文が一路以上にことなく、 さまい 国六十銭以上に

ハ十銭以上に昇騰

たことなく、館で

道を禁止された民國の貨幣、殊

に傳造質道が多く品質の一定せ

≪理由の二

軍事的の相互援助を含むか

いふにあつた。これによりて

欠對はあるも

轉移廳州

物には大勢がある

大野新總長は語る

により國債の買入。 信却を求め たる請求書を財政部大臣に提出 たる請求書を財政部大臣に提出 すべし

一條實孝公

るわけには行かす職を調査の総果

間に不當利益や中間搾取の事實案内業者と荷主戎克船主等との

川大連市長か祈禱を

満洲を初視察

(周)大連市政擴充と市長官選問(答)それはわからぬ

聞きたいよ、何處から出た情報 (問)願東軍司令部經濟顧問の後 任は決定したか? 任は決定したか? 大だしない、農林省の村上 内が局長が後任に内定したと傳 なられてゐるが、村上氏の來葡 は別の方面だ

政府に提供せられたる時の國政府に提供せられたる時の國立、新に國債の處分を爲す事由こ、新に國債の處分を爲す事由

型、目的、提供者及び関の政府に提供せられ

一行と京城で助れ 一行と京城で助れ た一條職業公爵け た一條職業公爵け

安東經由北行し

判

官辭任

爾東局當局で容認

氏

法院に起った不祥事代によるもの

では絶数にないとのことである

舊北鐵從業員

は満洲セメント取ったが配る

際で古い瀬

條約は必ず守るが、

さへ制限するなら、それに應 耐を惨忍ならしむる武器を制 殊に非戦闘員たる老幼婦 仕事と人と

滿洲國

の前途

機構の全面的更新

その任に當るといい識り口であ

を下の御歌明による所であるが、 今の皇帝

内閣更迭から觀た

要なるを認めて、英の三割五分海軍は英國帰國の優勢海軍の必 所は、平等の待遇を列國からてゐる。畢竟ドイツの主張す 定に参加するといふのであ 単常備軍はかねての計畫 C三 を打ち込めて理想を驚現せんとすの説がある。それはその人が一心と 人の智能にも服要がある。既ら深るといよのである。併し一方では れと思ふ人には萬事を打ち任せてるに適しないといふのである。と との意である。然らざれば何事も

揮させるがよい

海州関家立以来、前家部、中野の 神郷に配すといふ可く、寛原上後 神郷に配すといる可く、寛原上後 神郷に配すといる可く、寛原上後 神郷に配するが、前者は

者を整理されて十省一部となった。 中部のて部域になって国産が破忘 した。中央が調ふと同時に地方域 であった。昨

がある。故に版本の方針さへ一窓としてゐれば、人は新しくなる方がといのだとの謎もある。 即ち國務進展の程度によりて、 創業に適する人、必ずし は 本乙の仕事に適するとは限らな は

戦権戦方配であらう。他の方配で もよく効果を整理してゐるのはと 我飛りに対するのはと 我飛りに対するのはと

精神が、在瀬横橋を通じて破現さ をよくせねばならぬといふ援助の をよくせねばならぬといふ援助の

|兩國機関の更新

闡明の大演説を行つた。例の との條項もあつて。結局ド い。他の挑發を受けた時は 約案は、協約属は他の挑發 リン氏も参加)

(間) この問題で旅順の米岡市長村上議長等が移轉反對の詩願に上京した筈ですが、その結果? への話があつた様だ、併し大 が りでなくいろ ス くの話があつた様だ、併し大 間見は種々あつても結局それに順 原するより外ないだらうね 腰するより外ないだらうね

つたが二十二日午後大時三十分看 あじあで三浦秘藍氏、 市内各製器 蔵藤紫武帯同來連、 藤頂八田端鑑 蔵藤紫武帯同來連、 藤頂八田端鑑 対直に 庭順に起いた、 車中普順店 は暇のない忙しい底でね、今日は に取りないだしい底でね、今日は に取りないだしい底でね、今日は に取りないだしい底でね、今日は に取りないだしい底でね、今日は に取りないだしい底でれ、今日は に取りないだしい。 (問)満洲國々務院の新陣容をど (答) 未だ関かぬね (問) 日端經濟協同委員會の日本 側委員の決定が津田中将推薦の (答) そのことはこつちの方から

大野關東局總長 旅順各方面に挨拶

を兼ねた戦ぶをなし、作下長官之 、監中であるから何ともいへぬが出 に職東州職に到り、驟員一同の出 に職東州職に到り、驟員一同の出 でを受けて會審部において操搬 を受け州騒が駆戍銃の険情に「考 前八時三十分放順市動議員、職合 前八時三十分放順市動議員、職合 大連各方面歴誌 大連各方面歴誌 新任闘東局總長大野線一郎氏は二 大連各方面歷訪

本合は公布の日より之を施行す

毎月一日財政部大臣これを定め第三條外貨國債の國幣換算率は

本當の姿を

展衞二年勅令鄭三十七號 「鄭四條 賢人、 價却を爲したる時細目規定 」 公告す

世におきた。

長の接響車に報告を受け、次いでれた答べて後騰援率において部局 影響部司令官を訴問、正午より凝田市中各官館を訴問、正午より凝田

満洲國最初の 國債優遇法

順 しめるために國態を滅形に魅する 金額を以て覧入、陰斑を為し得るとのに國態を滅形に対すると共に、その趣言を充分に夢せるの間における利用を普及せ ると共に、その趣言を充分に夢せるとののは能における利用を普及せ る場合においては政府にあつては長 しめるため、右國館が公覧せられる場所の民間に対すると共に、その趣言を充分に夢せる場合においても政府にあつては長 用する場合、その記載額面以下な の勢欲を公布したが粛洲國最初に改善金、供託金その他の懲保に流 事とするため二十三日附を以て関人、懷趣を貸し得しめるために國懷を政府に對する 金額を以て買人、懷趣を貸し得

廿三日勅令を公布

戎克貿易の發展と 案内業の不正防止

よりで庶政(他張) 瀬州國は張新郷 との本領を設備さるかけである。 州新國の修理局が

分の電視に外なり、上所以であり、 野下迷路に併得 我形の宏譚に登 するで

大な意識があり、國際の製色があった。それが私心を本となす個勢の都合の公明正大な概要であった所に重 の郷粉製館だけでも、麻井、選麼所 各大臣その他の要位にも職變があ氏を続て現長國氏と三數してゐる 以一一 して経々活況を呈し 一海務局、税職の火し、事態以後は浮賦と つて疾党のため た。長帝医下御後目あり、御野皇家の御交親があつた。今年に入りて我在衛後橋が逐次整備され 北大山通海岸に民航代理業なるも 郷な手織を履まねばならぬところの成立は、其出人に蹴って常に賦 のが設けられ、僅かな手敷料によ 取締規則制定され 機を履まればならぬところ 税關,民政署、警察等 許可を

を二十數年來代行して來たもので 機間も積載貨物の護閥事務や移 機出入貨物の襲捌き、買込等に ついての案内 あるが、戦内業者は自由業としてを二十數年來代行して來たもので 必要としないとこ

農の主たる耕作水田配穫を擴大し 低戦闘の増加は必然的に之れ等賦 、本天電話』事態以来"夥"しい移 世るものと愛麗し、これが默 と、これが歌では近き將。 とのをから、近い。 とのをがでは近き将。 とのをがでは近き将。 とのをがでは近き将。 とのをがでは近き将。 とのと変麗し、これが歌 人民會大會で討議 ける同窓の診臓は興味を以て見ら脱して來たが、職合總倉階上にお れてみる

長岡總務廳長 就任披露宴

夏の婦人帽

燦々と輝く陽の下

さいませっ

どうでお早く……

DELCO

大連連選街

このア・ラ・モードを召ませ

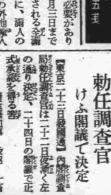
新流行の第二陣豐富に揃へま

した品。一つとして同じ形なく、お好みのものを御選び下

除名を徴念恵田夢露裏を張つた

館は二十二日

代食として米食







徒募集

英和タイピスト

學院

野茶二銭」 書話<

OH THE CAS

(就職の捷徑)

回

荷品陳列會

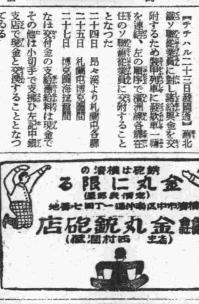


滿洲總代理店

電話國二四八〇三

行

大連市監部通り七四







は節のめ求買御

とービルギに特

まひ願名指御

Scotch Whisky

GILBEY

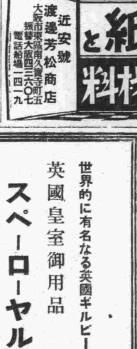
卯十











御用

品

會社酸造

口

t

ル、ウャスキー十年貯蔵





盛

京







化粧品小圖物如小売



新規東局に具動すること」なつた るか眺々考察した末、成案を得次 のは別僧に夢三を表して取締

吉林工場完成 大同セメント社の

りが戦と呼ばするものは影響を関によるにも拘らするものは影響を

能なるの僧他に於いてのみ僧格 ないか、小洋鏡の流通はその硬 合品であつて、その仕人は金 品の大部分は日本よりの 内に於ける日常生

からしたので保安祭はいよ!

死出 すことになり、素内

験止が出來るでは



大連市山縣通三八 小賣部大連市大山通道東デバート 電話代表ニ・三一七一番

口記念 是非一度店内を御高覽願ます 新装成る店舗! 此度新に資石部も開設致しました 増築 制制 環指 大連而浪速 nn DD 問 電話 町 5 三九

1000 ACCESSORY 万月四日マデ:



ること」なつてゐる、牡野江

匪賊の狀況

を外れたといる事もあらう、然ら様だが、今年はやつと四百に減つ

0

◆…底客誘致とい 力を入れれば駄目だ 力を入れれば駄目だ

◆…それから者だけでなくて四 といふ事も考へればなるまい

旅客を誘致せ

るためいよく

生態し先般来

十日午後十二時頃十四經路分所 の活動により逮捕された

てゐた解人の聲の先に持つて來たを撫でる振りしてその手を見物し

安東歸長 瀬 藤 邦 治 氏

考へられていくし第一水源心脈のだらう九連城等の改善はさしづめ

を抜きとり逃走を強てた、これを の男はすかさず婦人の振い、院警 の男はすかさず婦人の振い、腕警 の男はすかさず婚人の振い、腕撃

名二二列車にて新京より來奉撫 の一二三列車にて新京より來奉撫

て新京より遼陽へ

三三名五一列車 秦撫順往復 (養成所生二六名

支那の懸位令は目下南京教育部

哭名同上來奉

を謀殺せんとしたことが發覺し大游六氏が情婦の愛に離れて奥さん

一三名一九

で、村を代表して悔みに來て、

四二名二五列車にて

團體往來二十二日

共に、沿線からの好適なハイキン

號四十六百四萬

は町に一時の強設影響に願られた

これがため哈爾濱郵歌殿は各地に 局員を派し又は各駅豪事官に依頼 局員を派し又は各駅豪事官に依頼 の見地から見た北禰の臂勢 が到え變化するが、特に鎌道の が設に依つて極端な消長がある

電人び奉天舎歌歌は野師があるが 現在に於いては郷道の新設、野密 間の道路襲更、國道の建設等で全 でないので演洲國政府社派で用を含 さないので演洲國政府社派と新定

大大大

【奉天】 張は とを使つて巧妙な衝頭を門 とを使つて巧妙な衝頭を門

は臨らいと人をかき分け小変の魔 を逮捕、商附近を進い路上で小褒が発真を保ひ多數 総に男の姿を見失つたので懸ちがんで囲桜を滅じてゐる 一方右男の逃走する 中の小孩も逃走を全中の小孩も逃走を全中の小孩も逃走を

(日曜金)

局にすぎない状態である

白

曲技を見物中の

婦人に、魔藥の手

満洲國政府は北満における近き

滿洲國通信地圖

近く作成に着手する

日年に割當て本年中に三十五局

になった。

現在に於いては鑑賞の新設、部落
一三討伐回數六九〇討伐延入數
"及び奉天舎郵飲原興圖があるが
四〇寶數二、七七九出現回數八四〇寶數二、七七九出現回數八四〇寶數二、七七九出現回數八四〇寶數二、七七九出現回數八四〇寶數二、七七九出現回數八四〇寶數二、四〇寶數二、四〇寶數二八、四

鬼將軍達筆

薫風南來 北滿に於ける農業の中心地

哈爾濱支局神藏重勝

车 五

「悪魔軍来」の贏皺を捌けられ當、 一般的て入城して人心を安定させた

満洲族に依る永い歴史を秘めた呼かくして瀟洲族に依つて建設され

興味ある搭雕館が今尚は保存され「職を紹介しやうといふので、同職が本土や南浦では殆ど見られない」地方館からの観光客のためにも呼衝の配談や瀬離がその態度され支」館哈爾濱人の遊步地ともし日本内態をまぬがれて來た結果か、古い「誰の國有化を記念するために又一 看民の風雷か或は古來珍しく

一般觀光者 られてるた古

超集して討議の未法院に建議書を

十名を選ぶことに就き章太炎繁は ち支那の江蘇省政府が民衆 の酬表 に

らねてるる。

熟棟、銭大昕、汪中などが名をつが其中に曹叡、范仲淹、順炎武、

大分で呼蘭市街に入る、古風な家

で公園は除興場に富てられ場内は遠からぬ娘々願が削日からの祭り 設備といひ規模の大いさといひ能當つた所が呼喊自慢の西周公園だ イングをとりまぜ新舊混淆の単みの間に煉瓦造りの新式ビルデ 中央通りを 目慢するに充分だ、公園から程

呼騰縣を出て片田舎らしい腹者と 合乗りの勝戦にゆられて人家のな 足はない

塩」と大書し、 と大書し、 と大書し、 と大書し、 のまで「英霊 のまで「英霊 のまで「英霊 のまで「英霊

なしとの不機な空気が隠成されつ 何時爆破するやも知れない形勢に、おり、旱魃が今後も永識すれば に水利統制を行 の眺めには不一してあった(寫真は呼蘭驛) 及び小孩一名を検擧すると共には時を移さず一同の宿泊する玉は時を移さず一同の宿泊する玉は時を襲び同日午後六時半迄の順店を襲び同日午後六時半迄の

解言策は上流地域の機止破壊の外 行は注目されてある あのみならず無旨の問題として一 総指聞には能底値に外部の の一次の 高板を未然に防止されるこ ひこの 高板を未然に防止を からず無旨の問題として一 総指聞には能底値に水部 総者間には徹底的 近いものと見られてゐる

飲の土だるどう

舊北鐵從業員への

奉天朝日高等女學校教養

なは壁圏、不壁図が変数を変してキャバも気し振りに見る大金とてキャバ

退職金の支拂ひで

滿鐵學校辭令

年國の物資缺

丸とを抜き取られて殺された鬼とを抜き取られて殺された。

奉天街頭の强盗

直に追跡したが

大郷股着用で深文とチンギスカン大郷股着用で深文とチンギスカン 撃げ魔無賞を始め的製生候盗魔な北平の飛京大學に崑曲研究戦が どの崑曲の名優が招待された

の遺像に對し三能九叩の最敬禮を はひどく反戦せず、一緒に緊張し 一般の難能費を立替へて薦ひなどし 一大の。七日間、明游響をうけたが、 一方のとも

人 父の夏村取締の職を襲いでゐたの ・ が悪してゐた。 思子の東文脈は歴 ・ のいるの。 思子の東文脈は歴 方の大官連も皆形がした。その職がきに降家集はまるでお祭り職ぎのぎに降家集はまるでお祭り職ぎの

することに決定

ず 新京宝町尋常高等小學校訓響に任 潤丸 天朝日高等女學校敦諭に任了 整線 下園 盛治 鹿兒島縣立第一鹿兒島中學校

き、王惠が到着した時には宮町を

事務は遺憾の神助監が代理してるた。後所の事務は遺憾の神助監が代理してるた。 王太宗が養低すると脈僻は一人一人新長官に貫通りした。 張太宗・ した。その訴問をうけた王態は直した。 を訪問した。 といれている。 といれてい

大リデナル一滴 お氣持ちを どんなに皆様の の薫りは・・・ 汗ばむ頃 引立てる 事でせら

お肌の

全額拂戻方法

左記本舗宛お送り下されば同額同質の お買求めの大リデナル香水の空函を イリデナル 香水を進量致します

小瓶なれば三銭切手三枚と添へ大瓶なれば三銭切手三枚を添へ 下さい 空画へ送料用さして 御一名一個限り にて御郵送

證安藤井筒

震
成の約三百潔紅三百五十で、最
のは寒
京殿の紋五百柳が、輝南、
のは寒
京殿の紋五百柳が、輝南、 少きは鷲口の九であると 衛生映畵 は影楽に動して曲々しき重大事な行ぶ可能な狀態に置かれるが如き年来就假しつ、ある水田が全く極いのである殊に新規部田の賞に十數

先進國家に迫る

満洲國の

郵政事務

歐亞間の郵便物は悉く經由

輸送力擴充さる

討伐除側

三〇、彈丸六三七、射耗彈六六 死者二、傷者二四、拉蚕二、銃 所と協同し一般に衛生思想普及の となつたので繁終者では地方事務 ・ 鐵嶺で公開

九、現金二二、三五二國その他

東 様日にしても同定らず、哈爾茂、 東 様日にしても同定らず、哈爾茂、 東京る豪家振り、演支通動問題 東京の郵便物は浦融網由か或は米國 マはスエズ運河郷由であつた為め にロンドン上海閣が二十五日広至 にロンドン上海閣が二十五日広至 に対する豪家に在住する際米。 四十日を要し極東に在住する際米。

エとよなり満洲國野歌は既に二流國 大家の娘を脱し極めて急速度を以つ で先進弾國のレベルに追びつから

新聞 を譲む如きは思ひも

旱魃の鮮農に

漲る不穏の空気

徹底的解決要望さる

外に多額の現金を携行し、匪賊江、横道河子中銀振出小切手の選談沿線の支拂い列車では牡丹

全く常局の水利規定を誤職したも「干名館に送した」 一章(常局の水利規定を誤職しなってる 一方規地で多額の形で るにがらず、無順以東の櫻止めは とを診験制してわざ とを診験制してわざ とを診験制してわざ とを診験制してお

北滿に三百五十局を増設する

年計畫

各都市の發展に備へ

以西の苔蔵、板橋子、臭家荒、蔵らが縦神を唯一の水線とする奉天

る大旱魃は大正十五年來の旱魃と 大旱魃は大正十五年來の旱魃と

利合作品が総制の氏に當り、監髪元來運河をはじめ河川の水利は水

々對策を練つてゐる

ル 『島國演』 新北統従業員に野する これ等の大部分に対して、 沙職金、子女年金、 総立金の現地 部分はホテルに大金を懐中にして大 る七日廣軌線の全線に支掘ひ列車 が壁域するか目下的確な象型はつたが、愛定より紋一鵬能避 かぬが、大艦において壁域組織の支 が壁域するか目下的確な象型はつれて二十日午後先づ渡級組織の支 分の二とみられてある これで二十日午後先づ渡級組織の支 分の二とみられてある これ等の大部分に対している。 これ等の大部分に対している。 これ等の大部分に対している。 これ等の大部分に対しているが、一方不歸國組は果してこれが、 一方不歸國組は果してこれが、 一方不歸國組は果してこれが、 一方不歸國組は果してこれが、 一方不歸國組は果してこれが、 一方不歸國組は果してこれが、 一方不歸國組は果してこれが、 一方不歸國組は果してこれが、 一方不歸國組は果してこれが、 一方不歸國組は果してこれが、 一方不歸國祖は果してこれが、 一方不歸國祖は、 一方祖は、 で歸國組は三

屋上高くひるがへつてゐる 鹿の大脈が吉林の基督教青年會の東京の國際友誼社から贈られた 奉天省公署から各職に注意

がくることは忍びません」 がくることは忍びません」

体験は多くも字年、さなくば三月 ので三年も曖敗られますが、私の で三年も曖敗られますが、私の

引機ぎの話も交されたが王惠はした。その誹励をうけた王惠は直 から」とてその場で引編ぐ事を避って今日は新任の御疾跡に來たのだ

上に耳も遠く話もはつきりと際取っ大臣那機は年も老い病ひ勝ちな 或る日蓮太守の使ひが來た。 。儒林外史圖

いる意味が認めてあつた。 「宮の小なる者には「弊情」の 相か九難の閣員か、或は邊體の 相か九難の閣員か、或は邊體の を表してある。工部員外は元水策 者員外は服喪詞を差出した。王職で薬精の奏請はなし難い」 てれにはから 家に融通し別れを告げて 隣京し事は終った。王貴外は干解雨を指 王員外は歸京すると休暇を取下

質の土だ。どうしてそれを工蔵さ 必要されるでせうが、あなたは清。 斯標な煩はしい事をやることを喜 頭して一通の任命狀を捧げ出し

全額排戻の大奉仕は

皆様の御氣分に

びつたり合致しました爲

ソ切期日經過後も

退らした後、厳鬱を整へ低地に同戦知人に西看を振舞ひなどして引 王員外は富外の陸氏に満足し、

毎日

御申込が山積して

居りますの

止むを得ず

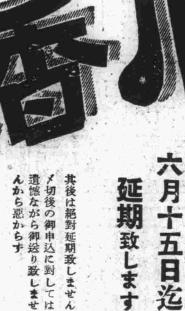
更に…

さりして特別しませう。

でせう。からなされては、私も休ってせら。からなされては、私も休ってせら。







其後は絕對延期致しません

遺憾ながら御送り致しませ、対切後の御申込に對しては **२∵** ₹888

内地と満洲側の

主張依然どして對立

日滿關係者懇談會も物分れ

所ともなるべき保護政容所を又議刑各地に冬期六ヶ月間、

の多く軽やかな日瀬貿易の際に暗の多く軽やかな日瀬貿易の際に、これの交渉に來るも

めるものさへある。

てゐるが、內海理事官は認る

務局長数 商品の意見を聞いて實際問題として 本が先決問題である。大連の土産業 が先決問題である。大連の土産業 が先決問題である。大連の土産業 である。大連の土産業 である。大連の土産業 である。大連の土産業 である。大連の土産業

ずるのも一方法だと思

行惱む工業移民問題

世でこそ優に一棚配営といる南州の事業會社の名として同社

滿洲商社

0) 7

版されたりして姿を消し、價格 の光鏡の流通には大きな弊害 であり、小洋鏡自體が上ると死 質でなく、且つ價格が上ると死 であり、小洋鏡自體が上ると死 であり、小洋鏡自體が上ると死 であり、小洋鏡自體が上ると死

禁止に至るまでは相當研究考慮

にその禁止請願運動を搭起し且つ ら勿論請願の有る無しに拘しい洋八十何國では大打撃

東の状勢を設明し浦織をはじ 東の状勢を設明し浦織をはじ

弊害を認める

起ごとその配騰は那人商工業が間

言幹院による工 内地秀働者使用するは採買立た三部の製蔵で配る廣洲に不慣れいまでいる東洲に不慣れ 日を纏々説明するところあり

發荷主惱まさる 小洋錢流通には 日滿貿易の一暗礁

ので具體的決定は後難し

通關手續の行建で

奈に於いては現地側が内地

業者が満洲へ貨物を送付し、安東一手を通じな無外に高率の輸入税を 【大阪特電二十三日藝】内地輸出 | 或は大連率において通腕代搬人の

て館付金は十三萬一干二百五十三三千四百七十四圓で前月に比較し 四萬一干五圓の減少である。なほ圓の増加を示してゐるが預り金は

合別内談を示せば左の如し

關東局當局談

特產聢

つては豆粕豆油の好調を移し活験二十三日前場の大連特産市場にあ 物旺盛に七十二銭の高値を に場面を展開した。

正金鮮銀中銀を合した

大銀行の設立案

滿洲國幣制確立策として

乃至五銭安と反落橋状に鈍調を辿ら他所に製地筋の利紙の利紙の利紙の利紙の利紙の対調がした、高級は他品の対調が、対した、高級は他品の対調が、対した、高級は他品の対調が、対している。

財界一部の新提案

(日曜金

近わが民間石油「備洲國政府が整質制を施行して曖遇」「備洲國石」的に見れば大した問題ではない國通」「備州國首」「統

益々界り満洲國と外油會社間の對茶は多いの場がらせ行為は長近

立実験化してゐる折だけに相當注

「東京特電二十三日軽」高価酸相を 大瀬郷が金川脚定でしかも今後羽 がつ満洲における大半の事業を行 がつ満洲における大半の事業を行 がつ満洲における大半の事業を行 がの満洲における大半の事業を行 がの満洲における大半の事業を行 がの満洲における大半の事業を行 がの満洲における大半の事業を行 がの表態による観覧画のデフ ののであります。

を一億五千萬圓程度に勝張し鮭飯 らず支那にも鮭蝦数の流通を騙る のが農漿だとの見解を持するもの が農漿だとの見解を持するもの が農漿だとの見解を持するもの が農漿だとの見解を持するもの が農漿だとの見解を持するもの が農漿だとの見解を持するもの が農漿でして満洲中央 である。

專賣公署の新方針

内地より石油を

三元が分據級人、高電池に荷揚いては大艦日径、小倉、三変の國では大艦日径、小倉、三変の國際では大艦日径、小倉、三変の國際に対しがソリン五千程、影響

利益金處分衆(監監) 万塔の一割 新本社に定時株主總費を開き今期 新本社に定時株主總費を開き今期 滿洲紡增配 中銭と小安部駅 内地

ウド

黎保合

○神戸屋株芸店

圏二十銭慶を小

満洲化學工業社長高橋是賢子爵は

二十三日來連

高橋滿化社長

二十五日開催の同社定時總會並に

三十日の工場落成式出席の爲め二

十三日入港らすりい丸で來連六月

一次の増育で資本

して依頼多額の映復を重ね昭和五黒学を出したのは値か一、二期に

瀬洲國内に於ける唯一の製業會 一番天製業會記はその前身を 一番天製業會記はその前身を 一番天製業会型と表し、大正八年二 月、特重修の容器として無限の監 り、特重修の容器として無限の監 り、特重修の製造を目的とし で削立されたものである、従って で削立されたものである。従って

へ一流會社として氣を吐いてみ挑込)で十九圓五十銭どころを

で六十三圓、新株(十二圓五十峰

攻勢は愈々急を加へ、更に大連運の挽回を期したが印度施袋のひ再び新工場の建設にかゝり社

すものがある

住には相當

を迎へ、同工集復活の藤が練頭す

閉鎖の止むなき情勢に立至った

醫學博士加藤清

郎

らしになって

高(廿二日)

保合ひ

◆…東亞勘業

氣配鈍化して 三、五二〇枚 値値値 施 機 金

大大大大 至八七 大五五二 八院隨時 加藤病 品質升目確實 配達迅速 連鎖街の問屋大島屋 白米下落相場は 電三二一〇〇番 院 大連市三河町三電ニ・六二二二番

で 要に 既携税金を 戸記させって で 理解の 倉庫料及び往復運賃に加へ 離すため荷物の引取を殊更に逆用して最初の契約額以下に 金組聯合會本部 六月末、新京に移轉

關東局廳舎内に置 前月末 8、114、人名 二、巴宣、是法 進出調查 金肥の滿洲

吉氏は衝鮮の同

南谷監查役來連

力を注げば可なり出に林檎が有望なので

市場電報

大阪株式

ことになった、右につ 大日本人造肥料度試験部長古田中正常氏は肥料版試験のため二十三日人港うすりい丸で來連した 世帯の

大新東新 九10 1930 1130 193

奉天省の防穀令 造石高も半減を命ず

☆工業を民は昭和製鋼所の海佐工業を受ける。

一萬二千四百箱二天〇 一二天五

出來高一百二十萬國

◆…二十二日の土産協會の座談舎 ◆…二十二日の土産協會の座談舎 て内地雕と満洲雕とお互に自説 て内地雕の翻像者も今さらのやう 内地雕の翻像者も今さらのやう

定期**食合高** (世二日) (前日新比較公司後) 大豆 五六六六事 〈五五事 (前日新比較公司後)

◆現物前場(單位機) ・時 1元2 10代の 〈1室 十 時 1元2 10代の 〈1室 1 時 1元2 10代の 〈1室

版人編の電位十級) 版人編の電位十級) 五八二一の面 五九九四三九十二二面 五九九十六〇五 六〇六 六〇八 六〇八

いつて手ぶらでは膨られぬとこにむづかしいことを痛感し、と

日本 は できる は に に できる は に できる は に に できる は に できる は に に できる は

銀 是0枚 計畫八10mm 金 10型枚 計畫八10mm

の業務概況は貸付金四百四十萬六

繭洲金融組合聯合會の四月末現在

四月末現況

金融組合

窮迫しつゝあるため奉天省公署 配當落株

大新東 一株には く延取引の記言

三鎮(七分二厘) 三鎮(七分二厘)

奥地利喰きかず 手堅し

邦商買に

産

豆.

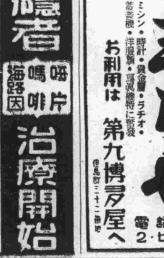
十二部の入 れたが、前日 西瓜、鳳 出し安値を示している。原理へ、原理を活動に消化さい。原理を活動に消化さい。原料を二

五月末 突谷 突谷 突る 突る 突也 には現物質進みを眺め島騰し、高畑は現物質進みを眺め島騰し、高畑は現物質進みを眺め島騰し、高畑は現物質進みを眺め島騰し、高畑は現地筋質に強調を告げ、豆は野前場(銀建 泰東株式店

◆新京國際對金票 ◆哈爾漢國際對金票 ◆哈爾漢國際對金票 ◆哈爾漢國際對金票 ◆ 哈爾漢國際對金票 (六月限 | ○八元 () ○八元 (海爲替情報

で 耐病科 で 耐病科

州醫院





10四十九

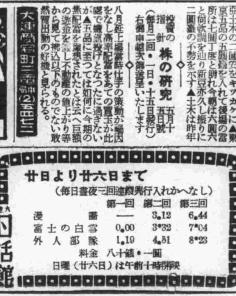
11947110 九至、四〇



豐 富 富

奥地相





五

株式龗 響大秘法 近江屋商店過信部で高度回路画点の高度の高度の高度の高度の高度の高度の高度の高度の高度の高度の高度の表現を表現している。

取ず中央に之れを电談、極力斡旋一一日緩急の場合送方を強調して居るので省では取るり國族の第一線の製みをかけて緩火繋弾繋物急 【海拉嘴】地理

会の解析に動して | あるが此度是が具糖化して二十日線である管地では | 士に依つて常に語られてゐる所で的に最重要地談で | 如何に是を守るべきかを心ある人

大回濾洲リレー 大會は來る七月

上競技監を網部し永安全競技場に たが、豪加監監は來る六月二十日 たが、豪加監監は來る六月二十日

局射機關銃

満洲リ

十挺寄附の計畫

海拉爾防空兵器献納會が

來る七月七日開催

六月から献納運動

一般に於ては

慢極的復興工作を進めて居るが困 茂多の復興事業計畫を樹立して 沙州

処らの生地獄

窮乏農村の甚だしき慘狀に

吉林省當局協議

のを組織し上満宮東間の勝和級素として鳴ばれて居るが、吉秘省公署中野少壯日で居るが、吉秘省公署中野少壯日で居るが、吉秘省公署中野少壯日で居るが、吉秘省公署中野少壯日で居るが、吉松省公署中野少壯日で居るが、吉松省公署中野少壯日で居るが、吉松省公署中野少壯日で居るが、吉松省公署中野少壯日で居るが、吉松省公署として鳴ばれ

人格の

なった、右

向上を聞らんと

更記に

干挺を購入、當地

王道衆土敷設の賞を擧げるそう心臓り様互の人格の向上と緊張して 一端總務廳長は近く省下各縣日満 三浦廳長から 日満官吏に對し 身が鬱醒した事は喜ばし 南官党の融和親善を

元に當り近日緩衰する事となった 日南蒙密の各代表が熱心に是が研 回つては懸燃特務機 を中心に 投票總數

の第を執るべく日下首脳者は連日

阿片零賣所

五節所、殿下主要地に十五箇所で で田縣九十五世に遂し即下 | 一直中であるが、殿可の數は城内 | 査中であるが、殿可の數は城内 | で田縣九十五世に遂し即下 | 大製書

鐡嶺縣に増加

新京居留民選舉 八百九票

の態態による立候神者三十四名へ知が投票有資格者であつた、總領事のた者総三百名あり、一千三百名 品川選撃長、中地、松田、田中の時から新京市朝日通民會事が用て 新館二十四名)で二十二日午後一

調査股に連絡班

吉林省公署で新設

悪國節時調査科に新願係を設置し一能はず、ために個々誤りを生する『吉林』 吉林省公署の新職建設は一器へての事とて完全な連絡を除つ

た活動を開始する事となった こと尠くないので研究の結果今回 班を設け徹底し

續き犯人嚴探中である事件とて事態を重大視

看板は

室話、六五〇〇番

南部庭球大會

强豪を網羅

新しく長距離障碍を加へて 一大會 のて三十

世界が である東部底域大震は本年は では、 である東部底域大震は本年は である東部底域大震は本年は である東部底域大震は本年は である東部底域大震は本年は である東部底域大震は本年は 瓦房店、營口各地方事務所並に本

は出て行く 一午後四時よりコート開

分ン氣なパパさん…… 供は殘る 奉天驛の珍忘れもの

(1)四百米繼走(2)一千 繼走(3)三千米團體競走

走幅跳、

◇第三部 (中等學校)四級 槍投、 個點投、 砲丸架

時五十分經濟順 はても物らず性義君は緊急話話所で いかり こうてんるが二 眠ってしまった こうてんるが ここ 眠ってしまった

無責任に非難の聲監獄當局の怠慢ご

一般の露が驚々として揚がつてゐる は意はもとより繰りにも無責任と がのてゐる

車でお父さんが乗つて

年前から

月一日から二十二日経の総批を見れば二百三十八性を示し引取數は 九十四性で最も多いのは上雲の故 が頭上の物、中採、鳥打、製生帽 を合して七十數個で遺光物の王座 神 事話の迷解句「製」の要名を持たれる影響語にに驚く仔嫉かな」「○○近いてはこれて下さい。話に曰く○○変をはいて下さい。話に曰く○○変をはいて下さい。話に曰く○○変をはいて下さい。話に曰く○○変をはいってもう完全に、今日この領いやにこさかである、生れて初めて終した。 ら」は「一寸窓か深すざますぜ◆痛 かれと聞けば「かいか外置るでせ

> 盒 部

品

人の蘇々たる業績を傳へるべく新京で二十二日活動類真の撮影を 新京署整察の應援を得て新京驛から出動せんと 北満の花と散つた大和撫子川深夫

新京中央通西公園前

新京驛のロケ

山崎齒科

電話五八〇三番

三兩日に亘り数山地方事務所、満畿病院、學校等滿識各機體の九年

十二日營口に向った

粟屋審查役

青年 西岡ゆ 相手 んの苦

兆南鐵路局

昨年度業績

失戀自殺した

日満少壯官吏が結束して

新運動

近く具體的運動

新のホールに顔を

す泣きの涙を押へ

エーの女給として

ムゐたが當時根玉

(月) 日七廿 (金) 日 七 (延順天雨)

12. 東語三さして五番 新京税町三ノ三(開布前)

三立會人の立會の下に開票した結

現金を强奪し

し、底客の吞吐においてはチチハルが朦然群を扱いてゐるのに反して、貨物收入では素安を筆頭に四平館、勝南、渓橋等がこれに纏きチチハルは遙かに後塵を摔してゐるが、懲收入の順位は素安、幣南るが、懲收入の順位は素安、幣南るが、寒水入の順位は素安、幣南るが、寒水、チチハル、克山となつてゐる。

鞍山の五人組强盗

一名を拉致

海の勇士凱旋

洋百貨

D

實

0

の」如く鞍山署でも再度の人質味で那人會社の使用人と見て国味で那人會社の使用人と見て国 展集天』北端に於ける江岸防備の 無事その旺を実し哈爾濱より母國 に凱旋の途上にある駐繭海重部北 川二等兵曹外二十名の勇士は二十 一日午前十一時四十分發、安奉綴 ひかりにて國婚奉天支部員その他 と観悠者多數の見送裡に過奉、一路

時代の尖端を走る

中央銀行支行改築

故鈴村氏葬儀『銀篇』



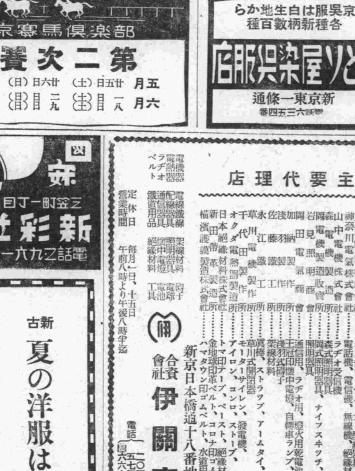














店理代要主 子電燈、自轉車ランプ、ラデオ用、燈火用乾電池

(m)

五七五一番(即清 五七五一番(事務)

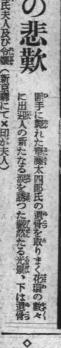
新京日本橋通・電話之四乙五番

は皆様の連勝又洋服店新京出張所

眼鏡專門店 主日 R

常に興味をそいつてゐる

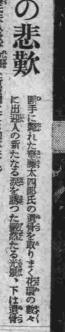
荒木學務課長











食べさせるのに、勝州では大

房機の乳牛は骨格が小さく

がは、先づ児童の栄養状態の歌い。事が明かである以上、その第一かは、先づ児童の栄養状態の歌音とに避避せしなる篇の一頭の教育とに避避せしなる篇の一頭の教育とという。

くする

(可認物便郵種三第)

でよって見ると、把心道や 一部では、気が、 一部では、 一述では、 一述で、 一述で 一述で 一述で 一述で 一述で

時は来ると問じ解料を開ひた結 時に来るです。又、難じ肝過を いふ事です。又、難じ肝過を いふ事です。又、難じ肝過を がいるを確すが良く皮つたと なると確すが良く皮膚病に罹らぬ れば確常が良く皮膚病に罹らぬ なるとなったと

號四十六百四萬一第

優良品なる肝油として備ふべきしめなければならない。然して、

は大體表の如き事柄

あることは云ふぶるないが、更に 電光は、その上に此のミッフ肝油 氏により削製されて以来、終始一 氏により削製されて以来、終始一

は子女白 及び實際家が暴って こを生寒して居る事の誠に常然で あることは云ふざるないが、更に あることは云ふざるないが、更に あることは云ふざるないが、更に

であるが、根本問題として考ぶであるが、根本問題として考ぶっことは不可能に云っことは不可能の無いの無いの無いの無いの無いの無いの無いのはない。

別 見童は日々如何なる 肝油劑は

選擇せよ

である。
一、物力が配売であること。即は、その探取事所、探取時期、探取方 居ない故、最も効果の優秀なもの 居ない故、最も効果の優秀なもの にこ、物力の一定せること。即は 二、物力の一定せること。即由は 一様により、次して品質は一定して 一様にサイタミンA及びひった。 一様にサイタミンA及びひった。

四、智慧に無害であること。
五、殿形に便利であること
一部して、以上の潜脈に放て缺く
る慶のない肝油製雕として、現在
多くの學者及び實際家により指数
されて居るものとしては、先づ
されて居るものとしては、先づ 同一量に含有せしめ

洞 日

體育の第一歩は 東京市麴町小學校々醫 榮養の改善

全である。それ故に、児童の美養状、の價値が極めて重要でと、まくの統計の野示して居る虚、ばならない。肝曲はそである。それ故に、児童の美養状、の價値が極めて重要でと、「ならない。肝曲はそれの場合は、多くの統計の野示して居る虚、ばならない。肝曲はそれのである事 野田 盈進氏談

に後り剃ケヒ



よって監験を対しました。

「大きなでありますから、自光とである。」とは何の質かとよると、大きなででありますから、自光とであるわけです。

「大きな行へば血球が増加し、食気が、油を飲めば自光に浴するのと同じが強くなるのみならず、でありますから、目光が、かまがあるわけです。腹壁に対して唇るのみならず、でありますから、目光が、かまがあるわけです。腹壁に対しがでありますから、目光が、かまがあるわけです。腹壁が上で、のでありますから、目光が、かまがあるわけです。腹壁が上で、大なるのは目光浴と同様で、温が高によく似て唇るので、種類が出て、なるのは目光浴と同様で、温が高によって唇の中にヴィタミンDがったなるのは目光浴と同様で、温があるのであります。

「は、温を食べるのを食べるのは、肝臓には経濟を進め、下がして唇るので、肝臓には経濟を進め、下がから、肝水の質の悪い、高によく似て唇るので、寒壁の漏火、おきれて唇の中にヴィタミンDがった。と、服を食くするがよくなの情報で、温が高によって唇の中にヴィタミンDがった。と、なるのは目光浴と同様で、温が高によって唇の中にヴィタミンDがった。 このがより、音を変があるのです。然し、おきなり、一般では、音を変があるのです。然し、おきなり、一般では、音を変がある。

からの、例へばウェーファス、食いら事で、それには成るべく概念といふ事で、それには成るべく概念の、例へばウェーファス、食 が外果があり且つ安全です。

の頭に

フケ

代の領別に製作



一食か?

XXXXXXXXXX

東 宗市衛生訓練所を解除を開てまた。 のお話によれば、動物は殿のは果っているのは最も教育が思くて肥えせたものは最も教育が思くて肥えせたものは最も教育が思くて肥えせたものは最も要音が思いるうです。 は安心してよい郷です。自由に食べるものやこれが一番を受かる。自由に食べるものやこれが出来ないさうでありますから、お互に三度衝艇を頂いて思るものが出来ないさうでありますから、お互に三度衝艇を頂いて思るものである。 三食か?

最高基準 フケ取り香水



ゐます がつい

を洗ひおさすには サツパリを汗・垢・バイキンなど 花王石鹼はどこの病院でもお使 さない花王石鹼が一番です ひになつてゐます お肌を荒ら



Million

が明に

%四·九九度粹純

子

"

答

住

名

同

デイングヒツターは誰

社

發場

販賣部宛 國町滿洲日報社

八月三十日附本紙朝刊

六月十四日まで 本紙刷込用紙に限る

《面局の迄玉ニーは圖》

玉辫

慧

算盤と帳簿

と金金

電田田七

大連市伊勢町三五拓茂洋行紙店

料

部 经生

盟

何れが何回で勝つか?

ディ

グヒ

"

タ

は誰か?

to. 飛飛飛•

▲ 同三九 龍金 配

皇吴岛 皇

九六九四 銀角金特駒

満日購

讀ン

券ド計

요요요

多多色

實滿戰懸賞投票用紙

₩ 票 規 票 規

定

^機新進指切棋戰

【其七】

講 五六 日间· 六八 評 銀王 步金·

土居八段

滿日敗退聯珠(點)

(異村氏五人勝 使手 六段 奥

村成成文

獨逸

ミシ

画館内

大連家畜醫院

常能権河島ミシン電二・六六八四

續出

廿錢

千恵 藤 第六篇 第六篇 第六篇 第十六篇 1

實的館國帝

手

五加志

藤澤

治春

我々の希望としてはファン (MTBY五六〇KC) (年後六時―同十時迄)

新京百キロ

六・二〇 政府公職公 京・三〇 蔣昭「沈海 政」(第七講)關於会 曹連銀行―財政部研 崔正儒

ムが残つてるたらな

一八八二八八九七名

六九二五五

時に子一分 〇一九八名 〇一九八名 〇一九八名 〇一九八名 〇一九八名

大五八六六 88分分 分分分

一九九七の一九五七の

七四八七四 (3 16 分分)

〇二九八八名 〇二九六と十十六 〇二九六と十十六 〇二九六と十十二 〇二九六

黑白

三四時

對局者の

百

んとかいつても解

強次の飛んだ

ね。成権それはい、考へですね 試合を一寸中止するのです

大道大・三〇初等湖州、木・三〇初等湖州、木・三〇初等湖州、水・東四十六栗山

大連

た千葉縣=吉 下宿 下宿

連市エピス町一大〇本

看護婦、附添婦 家政婦派遣(端僧) 大連市F萩町十五番地衛研灣) 大連市F萩町十五番地衛研灣) 大連市F萩町十五番地衛研灣)

朝日紹介所

家 婦

来賞 間南山麓方面の御家庭を 東京 間京はデバートにでも可 間京はデバートにでも可 間間合せ電二四四九一 牧野 間のとでは一次四十一 牧野 の間合せ電二四四九一 牧野 で泊り がたします、大連市源 大連市源 內地 地 ・ 大変は選乗百貨店 ・ 大変は選乗百貨店 ・ 大変は選乗百貨店 ・ 大変は選乗百貨店 ・ 大変は選乗百貨店 ・ 大変は選乗百貨店 ・ 大変は、を受難入し ・ 大変は、を受難し、を受難し、をしま ・ 大変は、をしま ・ 大変は、 ・ 大変な でプライターの印 小林又七支店

東印 の御用は 吉野町 一萬堂 電二・七八五九番 市大山道 小林又七支店 大連市大山道 小林又七支店

連(大五Q

CK CK

貸

西巌陽映樂館橫電二・登の英學會 大連市大山通 小林又七支店 大連市大山通 小林又七支店 では、一大連市大山通 小林又七支店

邦文

日本タイプライター會社

食 牛乳 電話二・四五三七番 電話二・四五三七番

商公園町 料品品

見智 看機械人用 一般語明五 荒井醫院電二六〇六六

男女 精湿健要保護人施廃警携 水店員二三名廿歳前後身

電二・六八二四番 地方薬局直送 第二門の薬を

恐ろ

き淋病の黴菌

電話の変質は終傷會を御利用電話の変質な終は上直洋行に限めていた。 電話 商會 電池大口 電話 商會

(可認物便郵種三第)

日本棋院

±

十五 被 三 行 回 回

満

8

案

内

金金金

・ 十五行回 金 八 園 ・ 十五行回 金 八 園 ・ 十五行回 金 八 園 ・ 中名在社 金五 拾銭 増

四旬 犃

(前金申受)

悪彌次の飛ぶ

都市對抗出場と對外來チー

ム戦

(浩切は内以分一し但) 間時七香間時限制

戦を語る

も



世四月50 世 世四月50 世 世四月50 世 世四月50 世 世 四月50 世 四月5

)館竹松營()座盤常()館

一、
院粘膜よりの吸收極めて速く服薬型 朝尿は藍色に變じ强きリベール臭を 放つて排出し此時己に快感を覺ゆ。 一、
全変後勢力衰へこの殺菌性尿に由つて 競外へ洗ひ出される。 をにはその尿を採つて専門家に頼み なにはその尿を採つて専門家に頼み なにはその尿を採つて専門家に頼み をにはるの尿を採つて専門家に頼み をにはるの尿を採つて専門家に頼み が最も早道で服薬後に日を追ふて黴 が最も早道で服薬を視る事が出来る ¥ 2.00 ¥ 3.00 ¥ 5.00 ¥ 10.00 自家尿道洗滌の危險 發寶元 竹村製劑所出張所

乗を求めす本舗へ直接申込われ直に送棄す (送 料 不 要)

療法を織らぬ患者は新聞廣告等に感はされ必ず で見る。さうして黴菌を逆に奥へ押込んで膀胱 カタルを起したり、嬰丸炎に罹つたりして散々 な目に遭つた後ウント後悔する十中八九迄は皆 とでやられる断然懷まねばならぬ

大連市山縣近り 北海道。權太行(×田稚太行) 北海道。權太行(×田稚太行) 平海東、五月卅一日 顯東州 明石 丸 六月十八日 三 明石 九 六月十八日 三 明本 一 一 明本 一 一松浦汽船連出帆

20 富谷汽船鼓出机

この徽宮は單球の白檀油球やパルサム球等の内限位では充分に目的は達せられぬ之等の薬は多白色粘液を分泌する。特製リベールの製造に苦白色粘液を分泌する。特製リベールが製造に苦砂地、満洲、支那は勿論遠く南洋、關印、中南大地、満洲、支那は勿論遠く南洋、關印、中南大地、満洲、支那は勿論遠く南洋、關印、中南大地、満洲、支那は勿論遠く南洋、關印、中南

秀南が苦變と多内

大型店 大型店 大型店 大型店

|| 日清汽船域出帆

樂の撰擇を誤るな

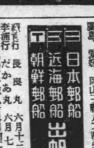
四大阪商船出帆

23 大連汽船出帆

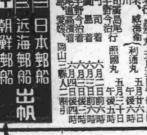
電話電話

◎ 天草丸 十一、十一、十六、廿六日 ◎ 天草丸 十一、十一、十八、廿六日 雄基酸削九時、清津發慢丸時 神見 (大月は州一)

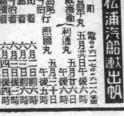
和前行 長 良 丸 六月十二日 李補行 だか め丸 六月 七日 李補行 だか め丸 六月 七日 を補配見 監行 新 湯 丸 九月廿八日 素隆高維行 新 湯 丸 九月廿八日 素度高維行 新 湯 丸 九月廿八日 素度 九 九月廿八日 新 1 九 月 廿八日 新 1 九 月 廿八日 新 2 九 月 廿八日 新 2 九 月 廿八日 新 3 1 九 月 廿八日 本 3 1 九 月 廿八日 本 5 日本部紀大連出張所 仏理店 日本部紀大連出張所 上 5 日本部紀大連出張所

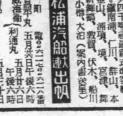














橋馬

士士 監創 製製

氣分が晴々しくなるので、弱い方々の持藥、並びに抵抗力を强める榮が解決され、病狀が好轉するのは勿論、體內の血液がきれいになり、

養劑として醫藥兩界から非常な好評を博して居ります。

の鬱ぐ方、脚氣に惱まれる方等がおありでしたら早速ヱビオス錠を

一ケ月許り續けて召し上つてご覽なさい。「食慾と便通」の二つの問題

若しご家庭に永患ひの方、特に胃腸の丈夫でない方、榮養が惡く氣分

一块

とでも云ふべく、食が進み、便通が滞らずに毎日一回づゝあれば健康は上乘で ----と云ふ二つの質問を發するでせう、實に『食慾と便通』とは健康の晴雨計かを確かめ、その次には…………「食事は進みますか」「每日便通はござゐますか」……胃腸が弱ると病氣の癒りは遅れます。病人を診るには、先づ熱と脈とが正しい 病氣も次第に快方に向つてゐる事を示すものですが、若しもそれがないと衰弱 便毒が血液中に移行して、 病氣は惡化の一方です。

液の分泌を旺んにし、ほんとに持續的に食慾を進め、便通を規則正しくいたしに効くと云ふのでなく、胃と腸の組織を丈夫にし、その活躍を良くして、消化に効くと云ふのでなく、胃と腸の組織を丈夫にし、その活躍を良くして、消化にからと云ふのでなり、そのために永患ひの方の胃腸が根本から具合が良くなつたと以前は食が進まないと云つて消化劑を用ひ、便秘をすると云つて下劑や浣腸を以前は食が進まないと云つて消化劑を用ひ、便秘をすると云つて下劑や浣腸を の共同作用に依つて榮養狀態を正常化するからです。 これはエビオス錠の中に含まれてゐるヴィタミンBと酵素やホルモン等

居るのみでなく、强力ヴィタミンB劑として賞用されます。エビオス錠はバン種酵母、糖 正の麥酒酵母のみがヴィタミンB複合體を濃厚に含有し、單に薬用として有用となつて 然し酵母と名のつくものならどれても良いと云ふのは過去の誤れる觀念で、今日では純 密酵母その他の蒸溜酵母を混入せざる純正の麥酒酵母で、國産麥酒の八割を占めるエビ アサヒ、サツボロ、ユニオンの工場で特製された國産品です。

先づ解決を要する二つの榮養問題



元浩骸西変ンオニュ・ョポッサ・ヒサア・スピュ 社會式株酒麥本日大 目丁二町本區橋本日市京東 店商郎三元邊田 社會式株 目丁三町修道區東市阪大 店商衛兵五邊田 社會式株

母酵酒麥の正純

賣發新一裝包入錠百三 錢十六圓一瓶一 ------錠〇〇〇--

錢十八圓四---りあ種各末粉他のそ

1141

は少し不潔だが、これは間接だ

からよい(う)やうなものよ

町のトピック。何處でやつてる

服のもめる

といひ、萬人の手で撫で避すのいつも資赤に燃えて居ります、てそれを撫でるとご利益がある。イターを懲し持つ恐るべき唇でクなびんづる々といる物があつ。気のもめるサービス、電気のラ

いつも真赤に燃えて居ります。

ピードで解はつて行きます。

ゆる唇

三色「たしかに満洲國人の電をしながら語る悪客の國民性

(田曜金)

車内整理がなつてるないと文

車掌氏のお話

ります。大きな壁で話をする

まくら蚊帳

H

の車等さんに、この頃大へん 句ばかり聞かされてゐる電車

てあげると、さすが嬉しい顔

が分らないのが繭人で、可笑 混んで來ても混んできたこと のがロシア人で、熱に坐つて

しくても実はないやうな味気

二匹の蚊をも眠りて燃蚊帳を掛けしてもがちゃんのお休み中は一匹なして唇まされるが大人はいると

値段五圓から十五圓、背通七圓程の駿籃つきのものがあり、このお

とで野まされるが大人はいいと にいたします。このごろは揺籃式一日上 はたいてい意も蚊帳 も既いでぶちゃんの眠りを安らか

掛けてやりたい親心

せら。殊にお麦婆には鯉の襲来をてやりたいと願ふのが親ごくろで

在来の枕蚊帳でする

と四本骨で五

鏡から一圓、六本骨で一圓から

からを摺つて

20

その日の仕事を計算される

難かしい

い店員づごめ

せん、商店など、こんな風では、非常に少く、市中でも殆ど滅人を非常に少く、市中でも殆ど滅人を

この

らうとい

次の時代に店の後継者がるなくない。商店など、こんな風では、

しますが、來年は電が出ても擴みがして咲かせたものは同樣に處置

者には咲か

专

又那の

表象術

白塔の高きに晴い場響を乗り

許 軒 譯

ければまた動まらないもので

の悲哀と病氣

月 五

车

出かす、といふやうな人がある。就職難の世の中に失職癖のある人は困つたものだが、一 體失職の原因は、どんなものが一番多いだららと市の職業紹介所で大内主任にお夢ねして

毎日はつきりしたが

らりした数字的な利害に

換算されて暮さねばならないわけ

利口と腕がないと難しいもの

を吹かせるには、どうの環根に、來年また花の味き終つたチュー

したらよいでせる。

せつかく就職の世話をしても恍然が弱く辛抱が出來ないで、すぐやめる。何か間違ひをし

費とを計算して差別けば、直で品と数と値段とから日給とは

なるなら、そんな人間は役に立たこに損益の數字が出て來る、損に

失職の原因は何か?

◇鰻つり心得 幾つりに記

は大概針を呑み込んであるかられてならぬことがある。初めてれてならぬことがある。初めて

敗走者

+

(可認物便郵種三第)

國民性三色 車利用は多くなったやら

があつて困ります。國民性だ か、どうだか、とにかく られど行義の思い人

一般商店の店員などの世話が多い 此處では大會社の社員や

のですが、からした人々は普通の すからね。宿泊所の方も、この頃のですが、からした人々は普通の すからね。宿泊所の方も、この頃のですが、からした人々は普通の すからね。宿泊所の方も、この頃のですが、からした人々は普通の すからね。宿泊所の方も、この頃のですが、からした人々は普通の すからね。宿泊所の方も、この頃 はお客さんが少いのです。奥地ですかられる宿浪所の方も、この頃の 店主第二世は大概大繁か墓門繁校。またるのではないかと考へてゐます。一て したいと思つたら、一年間代ませのだと全然駄目です。個ひて利用

赤ちやん、の

て再び植込みます。これが来春にたりません。掘り上げたら乾燥したがに強つて休暇させ、機になってはなってはなってはなって 一個器と共に、もう一度細り上げ、取つて葉だけにして体ませ、葉の

安い球根なら一年で乗て、死年は安い球根なら一年で乗て、死年は く買ふ方が嘘花を見るために 然し繭洲

7 大根の縁れを帯めて、山の黴薬さを湿根とは膨れた働きを持つといふ意味、飽も六根清澈とは に管る時、この際目を唱へるのはどういふわけでせうか能が近づきましたが、高山や、郷山 全事を クショ 六根清浄とは? 取、野、話、身、敵の六鼠を指している 智慧の輪

な、風懸りな会

十七世紀の終り頃。

紫雲を以て私撃を通過し交官的要と云はれてる。 故に、この無はと云はれてる。 故に、この無はといる。故に、この無はとなる。 ない。 そして龍門の急遽を昇ること

給日傘の濱に見っ

が配

那かった。 おいれてをるが、 されてをるが、 されてをるが、

さず、また果りを受けぬやうに、と祈

ふ字と被音を目

では、その手楽力も脱りしつ、 美しい闘烈を提供するのである。 美しい闘烈を提供するのである。

山吹にひそと過ぎ行く小猫 相について鳥の飛びかぶ蹇 都について鳥の飛びかぶ蹇 都がて網干す丘や春の海 がき灯に島の墓色や春の海 がき灯に島の墓色や春の海 で、選番野や通夢の子等歌ひ行

生の胎芽を意味

問 庭 和合の表象ともで送ってをるのを送ってをるのと 那の河海に魚

あるひはまた泣き寝入りするより損害賠償を起訴し得るでせらか。 をという。 無何ら關係なき場合すでに勤務先 果何ら關係なき場合すでに勤務先 はかないものでせうか。(新京・ 兵隊を相手どり名墨毀損及び れはあきらめるよりはかありまか先を発験されたとしても、それ時は假にそのためその人が厳 嫌疑の下にその人を拘留取職べ、をして損害賠償も當の警察は、若して損害賠償も當の警察は、若して損害賠償も當の警察は、若して損害賠償も當の警察は、若して損害賠償も当の警察は、若して損害賠償も当の警察は、若して れはあきらめるよりほかあり 兵隊を相手どつて起訴するのですが噂せの如く警察 お気の毒です となり更に無 紫の窓へ総統と するから緊忍の 三井正登氏

八の性格を表

一例をあげると順風とか、孔雀とか、寒気とか、雅子とかには、牡

緒に置かれ、松と輪は長壽の表に楊柳と、鵜と鴨胡は普通梁と

レヴュウ

農村の幸福を示すものである。又が軽の入輪線形に聞れてをる繪は

◇學◇藝◇消◇息◇

ど不變に或る鳥と一緒に識かれる

を発験されたとすれば警察署、

この間懸さは大きな地臓がありましたが、いつたい地臓はどの低いでもう? 諸の際さは一が脚ご百四十メートルと批解されてゐますが、地臓はそれより約十倍も寒く、一秒間にそれより約十倍も寒く、一秒間に 地震の速さは? 氏が活躍してあ が粛洲より三井下名を競つた東光會賞を獲得

丁下の繁後、又は紫鯛に戯せられ十四條により六ヶ月以上七年

つて處罰されます。即ち刑法百 ば、その官吏自身が微職罪となって職権を濫用したものであれ

×七尺の意で、これをお摩敷に振 とかいふのは五尺×六尺、六尺 とかいふのは五尺×六尺、六尺

が特にその人に動して悪意を持が特にその人に動して悪意を持

起訴はできません

圓となってゐます。

ちとのいる蚊帳の呼

す。魚はひらめ、

問點祭習

起訴し得るか

味の素にて味 砂糖、味淋、

顧



(つなく)

課題「春の海」「雲雀」「山吹」

一度試された 活用劑出現す



♣



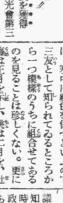


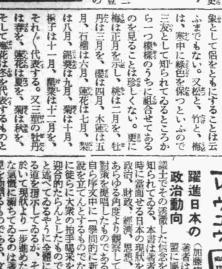


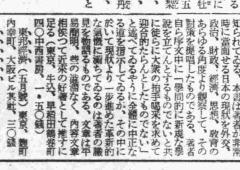


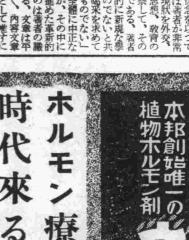












植物ホルモン動物諸種ホル モンの根基 ア る 近時ホルモン際法が、漢郷されついに、人艦海艦ホルモンの根基に とり、努力研鑽の木 型では治療製画の からになり、努力研鑽の木 では治療製画の がらいに、人艦海艦ホルモンの根基に とり、アカ研鑽の木 では、人艦海艦ホルモンの根基に る植物ボルモンCアウキ

ウキシ 園をもつて、世の樹脂者に、研究: の機狀を興するに至った。ごゝに時 の機能を興するに至った。ごゝに時 十年の総品



之れが刀剣の上にも書たしく終い を持つてゐた北條家時の既任は。

んでしまふ。死わば値段が安くない。そんな事をしてゐると死さつけて始末にをへるものでは だから何本も糸を投げて置くこべくハンケチで握るやうにする

と思つたのた

を は が できない は できない な が 本 微 は 何の 整化 も ありません。 な が 本 微 は 何の 整化 も ありません。 な が な 微 は 何の 整化 も ありません。 な が お か ま は で が な が お り な に を し て で の 切 端 し を アルコール に 接して

人絹の見分け方

→ は 十日、 変 古 二 は 十日、 変 古 二 は

以上は京間の寸法です。常地のお一で聞に合ひませら。 際ノ宛に 製へガキ、住所、氏名明 言製、ガキ、住所、氏名明 に、本社ク墨藝部釣だより 黄金時代を取して 日本刀黃金時代 個獎動の個思出を以て、全國より 技術優秀なる刀工を倒選拔遊ばされ、之れに位階を騙ひ、又は御番 般治と遊ばされ、殲が上にも凝壊

士でもまづ三尺五寸前後が定寸で 放刀を使用しましたが、普通の武 太刀を使用しましたが、普通の武 大刀を使用しましたが、普通の武

あつたのです。「太平記」には「六

の大太刀を振りかざしてし

職でございます。

日本刀の完成期

遜

士の、様がが離如たるものでありまと話つたもので、如何にも総食武や上もので、如何にも総食武

即ち獲首切先の形と申しましてれたのであります。

れ益々豪壯な形のものが製作さ

ピアン

ク

をして無二のクリームはこれです 薄化粧の化粧下によろしく 脂肪 質の方に殊に適はしいサッパリと したクリームです その上白粉乘 りを良くしお肌の荒れを止めます

なり、保奈せ、 半を占めて居 何故に此の 代の作品が、その大いたり、名刀饗煎とも あったのでした

最も得意とする處であります。大丁子亂は、御番歌伯の七點を

て、上皇の御作品の多くは、即ちの時代の流行の嫌入れでありまし 亂の態及は、こ

深山の櫻、曜の空と形容され 質實剛健の氣風 全く長い物が流行したのでありま りますが、この時代には

なったのです。

80・1、男の巾ものが行しました。八寸前後のもの すったのを乗やかなも

絡として已むを得ない事でありま 一度分失はれて来たのは、 常然の 勝ましたが、 独年の 床しい 影衝床は

何故胃腸を强める

あります、又胃腸內微生物や細菌を絶懈或は弛緩した胃腸を强壯にするので防腐劑、腸管內消毒劑の配合により糜防腐劑、腸管內消毒劑の配合により糜

何故消化を助ける。

てのものを短時間に消化する所以ですとせる薬劑が配合されてあります、凡とでなく胃腸内に消化液を豊富に分泌りでなく胃腸内に消化液を豊富に分泌を増減に減少に減少に消化剤、澱粉消

何故腦力を増す

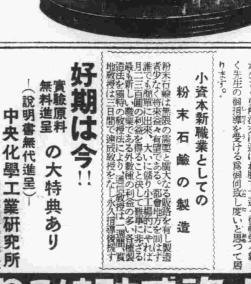
して輕快明朗ならしむるのも當然です効ある秘樂を配劑してあります、腦を營養劑を含み且つ古來長澤樂として偉強壯劑、有機性カルシウム劑等の腦の强壯劑、有機性カルシウム劑等の腦の

耕牛の背から揚る霊雀の変化を











おちも大きよいとのおはめの言葉を頂きまして、一を近所の人々に分ちましたところ値がちもよく、一派に製法を會得し、試験的に造つた石鹸を家の人がに製法を會得し、試験的に造つた石鹸を家の人 おちも大戦よいとのおはめの霊ませしているないとのおはめの霊





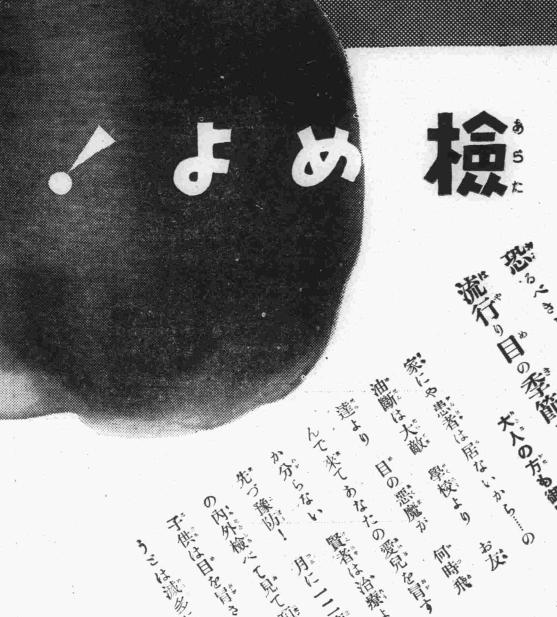






到る處の著名雜貨店・小間物化

日



検がき

THE STATE OF THE PARTY OF THE P

X O To BER

be to the town the terminal to

District of the state of the st

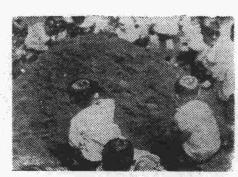


痛まず シマズ 心地よくキク

441

ノ意注御ょ者護保

者患ハーホラトは%五十の童兒學小



版人 三十編 一版人 三十編 一版人 三十編 用二十銀

涌洲名—黝大學眼藥

教へて手や目を不潔にせぬやう、もしも朝目脂で なざは百人中、專門大學々生の二、三人に對し小 衞生思想の相違によることで、從つて親は子にも トラホー 之には

兒 小 は 000 666 503 眼

目が塞り瞼の裏に粒々が出來てゐたらトラホー

と知り、洗眼で點眼を日に三度、根氣よく十二分

うふだん大學で「毎朝點眼」を實行して居れば安

心であります、大學目樂は專賣特許製劑ウルビオ

て强く、一劑で眼病を癒し目を强く美しくし紫外 レギンの配合により、殺菌、防腐、收飲の效極め

線の害を防ぐ三作用を有します、

殊に子供の目に

合はせた

少しも痛まずしまの為に子供は喜んで使用し、

供は喜んで使用し、毎

小兒用目藥は大學が創始

朝點眼の習慣も樂々と出來るのであり

らひ(目ばちこ)なざにも罹り易い故、罹らぬや

れ、また この頃は流行り目、

のぼせ目、ものも

國民病トラホーム の撲滅を計らればなりませ

に傳さぬやう心掛け、

に癒す一方、タオル洗面器々物を限定し、

他の者

學兒童は實に約十五名もあります(致那會)

子供の目は大人よりも

痛み易く、

き犠牲

(下×印は未亡人)

中質 の脈に就いては

の手でスリ

滿洲醫學會總會

出席の四教授來連

婦を救つた話――二十二日午前した年戦闘の女事務員が話れた病

女事務員さん

0

安井の兩氏は二十二日

に拉致された安闘権私局員有限

自宅に引取る

グゴニン (當時の評價額 山中の檢學から

つて根治し得た率は三十六パーと思ひます、私が根治手術を行

た日英歌経機関節飛行士は体態紋前六時四十五分バグダードに着い

三時間の後向九時三十分パグダー方に飛りと表演しまつた

研究と抱負の一端を洩らす

親養の領軍

島多一慶大の諸教授が來連した

モヒ密輸團發覺

緊張する大阪船場署

の治安を職保し民衆の安居衆業を【吉林特壇二十三日義】東部吉林

原口中尉戰死 匪團と遭遇し

満鐵社員の

奥地慰問團

藝人ばかり集めて

(三十一日) 牡丹江(一日)の十九日) 糠稜(三十日) 総芬河

東京驛に大金庫

狂を通り越した製態的遊びを題の人物だ。彼は酔へば必ず

廿四日より廿八日まで

夏の新柄

、安賣

夏物流行新柄の優良品を豐富に取揃

総 り 絽 着 尺 十九圓八十銭より 松 が 無 地 羽 尺 九圓五十銭より 数 が 無 地 羽 尺 九圓五十銭より 取 か 無 地 羽 尺 九圓五十銭より 間 西 陣 御 召 十四圓八十銭より

紹 男 羽 織 地 六圓八十錢より がョウゼット訪問服 十九圓八十錢より 紀 女繪 羽長襦袢 十圓八十錢より 紹 男繪 羽長襦袢 十圓八十錢より 組 男繪 羽長襦袢 十圓八十錢より 一個より 一個大十錢より

るので有名だった。

毎日々々銀塊の堆積に

頭を惱ます鐵道省當局

お手の中へそつとが戻して置めたの間の花起にが戻し、焼かる と、えげつないのになると のこと、えげつないのになると ながけのは 軽が前

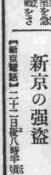
分れて廣軌線三線の主要 滿洲熱二少年

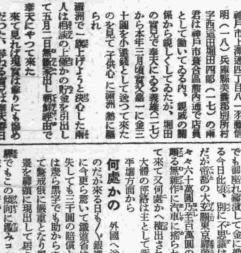
渡滿はしたが

はいるののでは、これは、一般のでは、これは、一般ののでは、これは、一般ののでは、これは、一般ののでは、これは、一般ののでは、これは、一般ののでは、これは、一般ののでは、これは、一般のでは、これは、一般のでは、

京都帝大文學部長羽田亨博士は二

羽田博士來連







個に道修町を中心としたモヒ山中の取調べに絡み同事性と

高盗出し事件に関し、 | へてゐる

懸賞募集

滿鐵行進歌の

行態に適しないため別に満様行態

泣き込んだ無謀な家出二少年があ 一十三日午前十時頃/何んとか 當が外れて…

儲けるは

同博士の來繭は來る三十一日奉

た動合に花棚型では影響みもの まつて飲ませては愉快がつてる まつて飲ませては愉快がつてる を男だ、從つて彼の遊びは派手 た男だ、從つて彼の遊びは派手

であつた。

是春物處



國通 午 の犠牲

齋藤氏の遺骨着連 驛ホームで燒香 出迎へ遭厥師の謝解る

犠牲者の一人家北東影

人、線、職別なにより、

監に共眠の手に依つて怪い

る無難作に汽車に揺られてやつ 脚東京 野京 野京 野頭に 低不思議はない話

もしい。 動からぬとあつて 関の賠償とあつて 関の賠償とあつて

では、どうしてあんな歌歌な生活が、どうしてあんな歌歌な生活が、どうしてあんな歌歌な生活を不思議に思ひ不安がつてるたといふことであるが、窓に「職権の話」で派手な生活をしてあるたといふ奇怪な正鵠を表露して終った時に、 大連署刑事に任意同行を求めら

兩警正慰靈祭

保護を加へてゐる

十餘國を強熱進走した、原出でに
が押入り習力頭震變數を承退し二
が押入り習力頭震變數を承退し二

對抗陸上競技

院怪盜事件

等々哈爾で龍江 紅烈なる戦死を遂れる戦死を遂れる戦死を遂れる戦死を遂れる戦死を遂れる戦死を遂れる。

一十五日午後四時の発展を表現しての発展を表現している。

田村氏を任命

新日本海員組合の決定

人連支部長に

この日曜か イキング アカシャの香も爽かに

感よ遊覽飛行開始

【大阪特電二十三日酸】分裂による新日本海製組合の大連支部長には田村ガニ郎氏が氏館された、このほか東京、横灘、腹熊、小橋、名古屋、大阪、門司、若松の九支部長もそれん〜決定したがなは三部長もそれん〜決定したがなは三のはず

が否か、萬一これが犯行に供せ

園、三等五十圓、使作五龍谷十圓なは、賞金は一等五百圓、二等百

世野から乗艇を拒続され金方に終 が乗艇しようとしたが、その夫は が乗艇しようとしたが、その夫は が乗艇しようとしたが、その夫は が乗艇しようとしたが、その夫は が乗艇しようとしたが、その夫は を取って居りが を取って居りが を取って居りが を取ってといって をかった。

有馬、

安井の

問題のエグ

ゴニ

ンもすり替

員

更ら驚愕

て初夏の上空に撃行される、申込、水子、南陽徹、甘井子、夏家河子の水平る二十六日の日曜日を期し、ニバーサル六人家、飛行時職は開きれの蘇一回大連上空遊覧飛行は、用機はフォッカー・スーパー・ユの大地であった日本航空輸送、上は割引金二 画五十銭であり、便数で駆撃中であつた日本航空輸送、上は割引金二 画五十銭であり、便数で駆撃中であった日本航空輸送 一分間飛行する 健治▼走巾跳崗田和好、柴田良國區、唐國出、濱中幸一、波邊國區、唐國出、濱中幸一、波邊岩本泰一▼千五百米于希渭、金岩本泰一▼千五百米于希渭、金岩本泰一▼中島桂介▼槍投胡糟、山下宗、中島桂介▼槍投胡糟、

太鵬ひ出が昌古殿旅撃隊長橋徹岬てゐるから逮捕してくれとの物騒である。

から大連者にあったので同量巡

馬賊狩り

四名捕はる

大連市内で

でし、妻士歌氏("と教見有無を 工程が人("こ妻士朝氏("と教見有無を 本の人("こ妻士朝氏("と)及び王金 本の人("こ妻士朝氏("と)及び王金

狊

監視・シスは南水子飛行人申込みは周水子飛行

湯島聖堂へ寄贈 中島柱介、河村泰男▼二百米廣 得米津午郎、山田俊男、山下宗 得米津午郎、山田俊男、山下宗 時、三上亭、陶田和好▼中障 時、三上亭、陶田和好▼中障 時、三上亭、陶田和好▼中障

ある

岩崎大尉上京

は三名意代の機構で概重捜査中で言はせず戦権へて連行したが、な

力

ツ

ŀ

ラ

孔子の畵像を

孔子の薔像を寄贈して來た 或府主語何數氏 は到底金は送れないとの返事は到底金は送れないとの返事とて貰ったが、貧しい家からいまから ろから最後の望み

山本直、中島桂介、

底が店式・解談長岩崎大尉は東京 を機能所に入所のため二十二日午 が、時四十分急行にて出義を領に は日瀬宮民多数見送りがあつた、 は日瀬宮民多数見送りがあつた。

御嗜好に適した玲瓏明快な新

玻璃盤に露のした」る莓かな

であつた、係員は非常に同情し、 一十二 時務別車で針季の智・十二 時務別車で針季の智・

古林師範生一行 吉林省

新興賭博公判記 **禰露人胴元八被告の審理終る**

解聴被告事件の 法院高価報覧系統 法院高価報覧系統 午後零時十分ま 九、隋春圃、鄒 と素画に遊べ既近した午後の公戦 大幅から謎人及び影響中談か行は 大略から談人及び影響中談か行は 大略から談人及び影響中談か行は 博をやりました 博をやりました



ENTINO IMPLEMENT

干潮(午前一時四○分 一部(午前一時四○分

(日四十二) 風の東南 晴後曇

夏のお召物として粹の粹

ジョウゼツト着尺と西陣薄御召地

山参りました 仕入れの品が澤 本場京美服の最高装置秀配より特に繁店が選り換きまして本場京美服の最高装置秀配より特に繁店が選り換きまして。 御令螺若夫人間の戦取寄せました逸配が饗山参りました。 御令螺若夫人間の戦力をまして

常監備ガス會社前人

夜は三河屋特製眞綿小どん 南滿硝子會社特約店 ス

より五日間開催! 安賣』は愈

町勢伊連大 (向筋銀滿) 九九八七・2軍

浪華洋行 『夏の大

明日

夏の御仕度日

ごうぞ明日は賑 しく御來店を 本日夜間は準備の爲休業

表代二一 番 装飾美風管

暫しの跳れを悩み、言葉を残し は壁らぬから無事で塞せよ/と をと四人の子供に向ひ/三年位 番電号話

夏物と春物絹布残品一千點を處分大投賣!!

変更

けばもがくほど、

します

になるよう、

毎食後に錠劑サロミン連かに、日課として

廉價類

周五十錢 + 五.

「な、なにをなさる配素なつ…」 と眼に泪をためて明んだが、岩 と眼に泪をためて明んだが、岩

り岩太郎の腕がのびて、彼らを含けに睨んでゐたが、

砂部の

を含有してをりますから、食食による消化不良は、容易に 食による消化不良は、容易に 熱育を促進するビタミン 無地十數種の成分によってない。弱い方は勿論姓を強化します。故 本的に全身を強化するアミノ酸 本的に全身を強化します。故 本的に全身を強化します。故 ながら痩せてゐる人多量の ながら痩せてゐる人。 ながら病味に美食し ながら病味に美食し ながら病味に美食し

一星遷代無一

醫田和書讀必者病應胃 完の病態胃) 隨土博學 申おへ元賈發(法療金 す磁急で代無第次記

さ差投に者病でれか書に遂方慮の実際はシミロサ制重責。 ・すまり居てれさ賽飯もに店薬名有のく近がすまり居てれ

と引きつけらればら、砂部

死んでも口はきかぬといふ決意

備い間はみなくつてす

とそんだ。

夏想よりこの俺が、そんなに我が、それぢやアゆうし可豆想だ

脂肪消化

80

0

ij

うんと一言云ひさへすりやア、

三三一町園公西市連大 (東文東南部門近園公央中) 番も五れ号・二電

を挟ける

脂肪の消化

强力なるリベーゼ

快感をおぼえつく

おいお前さん

猛獣が獲物をもてあそぶ時のや

BELWOSUKE

てしく强を腐胃・

・にか朗を活生

H

出来ないの

170

岩太郎は初音の肩に手をかけて ゆさぶり作ら、 「職か……」 と顔に顔を近づけて来た。 岩太郎の眼の奥には、 白 (その八)

く、岩太郎の腕をすりの を襲つて來た。初音はもう何が何 岩太郎が縛めの郷をひつばつた の腕をすりぬけて、並の瞬間には、脱兎の如

、纒の熟さが、一時に初音った男の何ひが、その汗く 介 畵

> 內 豚

> > 生殖器障碍 病 紫藤 病

さて

井上醫院

(ニナ)

劍力

(92)

之

行

肉食のような脂肪食を完全に消化です。きうした日本人の胃腸が、古來日本人は菜食を主とした國民 たけれど し得るかどうか 消化されたでせうか? 是は日本人全體の 果して完全に

胃腸が脂肪を消化することが出來 ないと、脂肪消化不良による下痢ないと、脂肪消化不良による下痢 に不自然な脂肪の沈着を起し、 管底等を訴へて、引いては心臓病 修怠等を訴へて、引いては心臓病 修成等を訴へて、引いては心臓病 を息等を訴へて、引いては心臓病 を息等を訴へて、引いては心臓病 を息等を訴へて、引いては心臓病 問題です

活版·石版·寫眞版

印刷般

セロフアン W.

S 18

中田洋行

滞

1=

道東百貨店支那みや 大産大山道

は胃臓をこめるの頭痛薬

大連而連領街

養子:食料品 並附屬品 並附屬品 大連西公園町で大も

檀上商店

墨機及製圖用品

百就印刷

快味は また格別 サッポロの 飲みほす 息に



社會式株酒麥本日大 元遣薬ルーピンオニュ・スピエ・ヒサア・ロボツサ

髙級 い。胃脇を害する惧れあるもの、未消化性のもの、これ亦いろくの成分を含むもの、必ずしも正しき榮養剤ではな 成分)の補給を要するものなれば、第一に体蛋白をつくり質に築養劑を必要とする病弱者の大部分は、体蛋白(血肉 正しき榮養剤ではない。 第二に胃腸を勞せすそのま 1吸收せられる、この二條件を **気備するものをそ正しき荣養剤である。** この點ポリタミンは正に理想に合致した製剤である。 食慾進まず、 產前產後、 病質 0 病弱女性にも 幼

0

0

病中、病後で衰弱した人に 胃弱の人にも

により消化して得たる栄養源でミノにより消化して得たる栄養源でミスを 素、筋内薬、毛髪素、エネルギーの素、筋内薬、毛髪素、エネルギーの 白質を人體內の消化作用と同じ方法學理に基いて、極めて滋養豊富な蛋果の表記されて、極めて滋養豊富な蛋素の表記する 旺んにして抵抗力を強め、或はは食慾をするめ或は新陳代謝を ♪吸收せられて 笑養となり、或從つて消化の 必要なく、そのま

又ホルモンをつくる等獨特作用又ホルモンをつくる等獨特作用 これポリタミンが凡百の栄養劑 噴々たる好評を博してゐる所

店商衛兵長田武 饒 町修道區東市阪大 元養發店商衛兵新西小 誇 町本市京東 店理代東願 社會式株藥製五大 通过網形 元 造

30 Sim

小無(二里五五) 中葱(二里五〇) 大葱(四面云〇) を簡栗店にある

35 404(0)

兒

ŧ

以た時々たっ

北鮮通關協定の

目調印を終る

けふ朝鮮總督府にて

水交社に行幸

盛武村本 人行要 治代喜本橋 人輔編 生順 里南 人嗣印 地番一卌町圏公東市連大 社報日洲溝紅會式株所行要

歐洲海軍問題解決後 日英米會談を再開か 獨の和協的態度好影響

東京特電二十四日發 河海軍問題の解決と翻輸して来る。 上ン・地條約による日英米佛伊五國海軍會議の開催につき騰保國の意識を取締める段戦となるべく、本會議の開催時期は上ン・地條約による日英米佛伊五國海軍會議の開催につき騰保國の意識を取締める段戦となるべく、本會議の開催時期は上、との東京の解決を避らんとするであらう、後つて日本が希望するロンドン海軍後備交渉の専勝問題も勢ひ右に以て歐洲海軍問題の解決を避らんとするであらう、後つて日本が希望するロンドン海軍後備交渉の専勝問題も勢ひ右 ンに開催の黎定なりし英獨書談を容易ならしめたが、英國は先が日とソトラー網統が試みた外交監明は甚だ和脳的なりしため、 める段戦となるべく、本會議の開催時期は のは先づドイツと形飾したる総製に墓

感よ來週より開始

松平大使は 歐洲の情勢報告

決行後、列國就中英佛伊獨諸海 軍の軍縮對策 かかけられてゐる海軍々縮本會 がかけられてゐる海軍々縮本會

在ザバイカル鑑道代表の許に幸

猪谷中村兩氏

「新京電話」満洲國皇帝陛下より 「最新京電話」満洲國皇帝陛下より 「最新京電話」満洲國皇帝陛下より 「最新歌歌天長等は林陵根釈野蘭事務」 「東田大佐、満洲國大達 「東田大佐、満洲國大達 「東田大佐、満洲國大達 「東田大佐、満洲國上帝唯一大路中あり」

おが少しわびしかつた。 は、たまらなく嬉しい は、たまらなく嬉しい

が少し

かつた。しかし青



れた譯ではないが ・發車に際し「未 ・受車に際し、「未

陸相出迎へに

日滿要人來連

明子は、正式な結婚式もあげな

「あなたのお父さ

現狀維持を目標

亦字公債を漸減

▲角田隆氏(京都府立際大教授)同人教育の書一氏(東京商大教授)同人教育の書一氏(東京商大教授)同人のおいれて来連

役)二十四日出帆たこま丸で内松浦爾男氏(松浦汽船代表取締松浦爾男氏(松浦汽船代表取締水井了吉氏(日大教授)同上お師で、(四年二等軍圏)同上長)同上

岩佐警務部長巡視

新規要求不承認

方国教者牧によりそれだけ赤字公、年度以降において根本的情報で戦によりそれだけ赤字公、年度以降において根本的

徹底を要請 首相、松田文相を招致

部隊長會議

看列車にて來連星ヶ浦氏(實業家)二十四日

けふ軍司令部で 蛟山中學交易で 塩次酸一氏(霞ケ浦航空隊附海 塩家酸一氏(霞ケ浦航空隊附海

民政黨は應ぜず

氏(電々放送課長) 大な披露の宴をはつた



なのよ。今送の知り合ひの誰によなのよ。今送の知り合ひの誰によなただけれど、あたしはんとに今芸師

歌田のころの一部幸次歌曲の

稱山」主題

妹にわかれた

松島巡閲使の旅程

英後繼內閣首班

現樞相ボ氏

マツク首相は來月上旬挂冠

人でうである、遣り口は肥いが概と言は間調査局長官は目高期ひの名 大を呪はい穴ニッ、自ら掘つた 日本祖界機能の震田者、丁學忠

午後一時半東京議録六月二日神戸中後一時半東京議録六月二日神戸

後職内閣組織の大能は保予節の首班として彫断的美事を振惑を拒述するに決定した、首相の推述を同時は内閣は蓄然



水る海軍記念日に

解熱鎮痛新剤 はお招びしないの? ばつかしゃへてゐる」

あたし達の愛情に自信が出來たん しも心配なことなんかなわ。それにあたし変は、



殿中み傷 ひ出の 東京干代

北領エル子

吉田家の家寶

矢頭 右衛門七 大石妻子の別れ 榜中軒意置 機中野如震

言川 左近

R

乃木將軍と辻占賣り

日が暮れて 月光のマドンナ お馬車に乗って

なり襲表を二十五日に延期される 一部を撃撃するの已むなき状態と

一弦寄り十月闘朝の豫定である

安東新電報局 電大會社

止、代つて安東電報電話局舊市市街電報局は來る三十一日限り

つげたどけで、明子のゐるアベー

「明さん、僕たちは明日新婚旅行

さいからのがれるやうに、今

「あ」、きつとなるのは」

僕たちは何

るそうに眼をかがそかして、 橋本八百二繪

も日隆着であるべき埋田はないん

万月粉譜

の新京郊外をドライブして國都唯一の水郷ノ番月歌ノ貯水池に建議長、塩、胡、田菱、矢田の蒙藤連に新文教部大田院撮養氏や融議長、塩、胡、田菱、矢田の蒙藤連に新文教部大田院撮養氏や歌語・大田院撮養氏や

品川監察部長、筑業参議、右端胡参議)より増参議、阮文敦部大臣、矢田参議、結城國都建設局總務處長り、一日の流遊を行つた(寫眞――貯水池見學の一行、左二人目り、一日の流遊を行つた(寫眞――貯水池見學の一行、左二人目

昨日初夏の淨月潭貯水池へ

滿洲國大官淸遊

日

即中取職べ豫定のものが午後に避

でであり、これが第め二、三 子る場合が刑事を件には往を があるによつて豫定の時間を超

日露海戦の秘話 の如く説る

當時の軍樂隊はブラ

明廿五日の『土曜』ご

廿六日の

『日曜』は何を措いても浪華洋行

へお出掛けを!

奉天の火事

五十餘戸全燒

往年軍樂隊の勇士が語る

職態したが廣洲側の海が隊は演修 指院の怨劇に懸られ附近の母窓に 原奉天西北市場内豆屬屋より出火

勿論 流行パラソルを豊富に取

破格の廉價大提供!

初夏の御身廻り品や盛夏用品は

年前一時五十分內、縦人家屋七月常所膝を皺力高火に変め二十四日

本阿彌氏歡迎の 刀劍展覽鑑定會 朝からなかくの盛況

ル王素(**シ髪王器氏(**シ)提男小二 (**ン)と変工器氏(**シ)と対別の を質り軽減した、脱放散離中であ を質り軽減した、脱放散離中であ を質り軽減した、脱放散離中であ が複響工能氏(**シ)は全現火傷

藤田ヨネ宅下

夏物の御用意は是非鈴木で

不人場者多く中で一般記述において の本阿爾光選氏 日午後大時三十分積あじあで歴路・ 雅澤刀郷保 一縦艦道局チーム一行八名は二十四

檢察局側に罪な!

全海軍の受けた感じは

呼出し時間改正問題につき

辦護士會で



酸に重つて 暗 雨 計 田 時 計 取調べ一段落で 大と共調し起源の設備として 大と共調し起源・一般を たへロイン、エグゴニン等解解 たへロイン、エグゴニン等解解 での資源をを行つた大連若狭町二四 と番地脈田野市郎の表ヨネイもとは 二十二日大艦の助調べ一段落とな つたので同グ液や下げを繋された

本阿蘭氏の諸演 米海軍演習中

京濱線の事故

に爆撃機墜落 **搭乘者五名慘死**

國海軍所要機能後6P七號がミッ 活】二十一日午後九時領部中の米 十三日午後十時當地護新京行きの養殖車は二十四日午前二時到着

川崎弘子の寫眞で

藝妓置屋を欺す

替玉の醜婦さへ逃亡に……

は類動のため着水した、 (物像6 P 十號) 故のため着水した、 (物像6 P 十號) なソシルヴァニア 駅に衝突緊急し ベンシルヴァニア 駅に衝突緊急し

| く見たところナント女際川崎郎子| | 寸街へ散野に出るといつたまゝど 会における同氏の殺表際目は「石 をした。大麻目に良り大連を院において開かれる粛洲を受き郷二十四日入港あめりか丸で水連した、要における同氏の殺表際目は「石 角田教授來連 に向った 単は二十四日午前三時當地發新京

こに言掛かりを附け自分の娘は驚こに言掛かりを附け自分の娘を京

能生像では内偏中のところ二十三 近來無党計**警**師樹行の撃に大連署 モグリ醫者

日左の二名が機器された市内東町四十七海仁堂漂美館内自経醫學士李惠民(二九)と市内東町四十七海仁堂漂美館内自経醫學士李惠民(二九)と市内東町四十七海仁堂漂美館内 腹がつめるグなどとあるナンセ の邊かちくちく痛むグとか々下 の邊かちくちく痛むがとか々下

に人を彫聴にした

及んだものだが

脈の裏かめる

と いに 配に に 配らない、 私を これてる

品即賣

所で が不審のかどで大連署に連行取 動不審のかどで大連署に連行取 動不審のかどで大連署に連行取 が一三省堂薬店より一グラム八十 た一三省堂薬店より一グラム八十 のた出處を追求すると市内東郷町 が一次一二省堂薬店より一グラム八十

七七密賣 二十二日午後五

賣

ま

二十五日より三十日迄 一)見梅 未

住本 所 大連市後安丁二八番地二見機方 第一次連市後安丁二二番地京都市下京區吉祥院菅原町二二番地

(二十四歳) (二十四歳) 大正二年一月三日生 おは情夫佐々木第二十五歳位と同伴逃走す依て殺見側週知の御方 たは金一百風を進生致候 昭和十年五月

建 大 第 大 第 大 第 大 第 大 第 大 第

變作義寶元 含香惠比壽屋 商會營業 所會世惠比壽屋商會

金はけの源泉・氷菓子界の電見等所式で婦人や子供にも自由に変数の製菓が出来、株に前面の週標数で婦人や子供にも自由に変数の製菓が出来、株に前面の変数の製菓が出来、株に前面ので通行人も思はず足を止めてで、一度とれずにはあられません。製業原料は高級な各種の果質蜜ですから滋養に富み株に製品の形と風味は正に天下一品で一度とれずにはあられません。製造業原料は高級な各種の果質蜜で大商店の店頭に置いて適際しまった方には忘れ得ぬものでまって、製造が大人の場合です。 間接は後妻で大商店の店頭に置いて適際しまって、一覧切手町人間照會アレ、型露規定書送れて、一覧切手町人間照會アレ、型露規定書送れて、

重鈴木吳服店

機能處分機費り等何れもお難識の能認りでごさるます。更識の細用意は今が一番お識でござるます。 にわたりお識用品として健民新桃の健樹大安賞!・ 又特別提供能として限價を無視した更勝、著號の更號語談説の優秀新桃は魅すまでもなく山の如く響かに、どんなお年態の桃でも取識へ又更號を番品更號語談説の優秀新桃は魅すまでもなく山の如く響かに、どんなお年態の桃でも取識へ又更號を番品

夏春物殘品處分投賣中

二十八日まで

医療下新緑の候傭を調整所の事と側邊び申上ます。 の大連新喚配在動中は一方ならの御懇情に強りました。就きまでは自然のボーズで和やかにをモットーに皆様の傾寫真の御用では自然のボーズで和やかにをモットーに皆様の傾寫真の御用では自然のボーズで和やかにをモットーに皆様の傾寫真の御用では自然のボーズで和やかにをモットーに皆様の傾寫真の御用では自然のボーズで和やかにをモットでは一番がある。 「明和十年五月二十四日 」 大連市「富温」町 大連市「富温」町 アジアホテル六階

特約店募集 工器 楊 所 東京 名倉製作所

な祝賀計畫 百年

官民合同の委員會を設けて 具體的準備に移る

電影とから真こなった 図音を設ける事に決し、近くその | 引率の八十九名、哈爾濱、 白衣勇士着連

一十八日に執行

齋藤氏の局葬

滿洲學生野球 聯盟大會の組合せ

待つて

一清洲慰生野球職器では本趾後援の下に来る六月一、二両日事天に於ったの元が過酸緊艦の季戦者に於ったの如く組合せ決定した

鮮鐵チーム一行 が高級小部級小部級小部級小部級小部級小部級小部級小部級小部級小部級、順い をあじあで来連

鉄浦鉱産業形戦のため來連する朝

版態がに關する新動製的研究」で あるが、これにつき同氏は艦中ズ の如く離つた 骨の結核或ひは悪性腫瘍といふ ものは骨の一成分である石灰分 が溶解して血液内に入り、これ が各内臓に轉移する現象を指す のであるが、私はこれを新しい

満洲野に咲く花 五月祭り

午前十時から大連運動場で 來る二十六日舉行

主催 大連市役所 後援 滿洲日報社

(日五十二)

報持沃 晴風の北

干潮(午鄉) 二時三五分

京園線道舞 前に設置で 事情講演會 は故歌縣太四 事情講演會 は故歌縣太四中に起き歌歌現場の優快を計感して來た歐慢歌歌事新所展員氏の來連を優に廿六日午後四時半より꼢地意識に於て「京端線遊艇事候」

返金返品御自日 妇人洋傘第二四人荷品大特價學等級 ワラ 記テー 五十五銭 こ

家政

五 十

五五五八四三一一八三三二 ++++++山 +++ + 六五八 五十 + 五二五 銭銭支銭銭銭銀編銭銭銭銭

· 八三三三 + + + + - 五二五

七九